

令和 4 年度 第 1 回 愛知県道路交通渋滞対策推進協議会

【目次】

1. これまでの取り組み経緯……………	1
2. 昨年度までに実施した渋滞対策 及び 効果……………	6
3. 今年度の取り組み予定……………	23
4. 交通状況のモニタリング……………	36

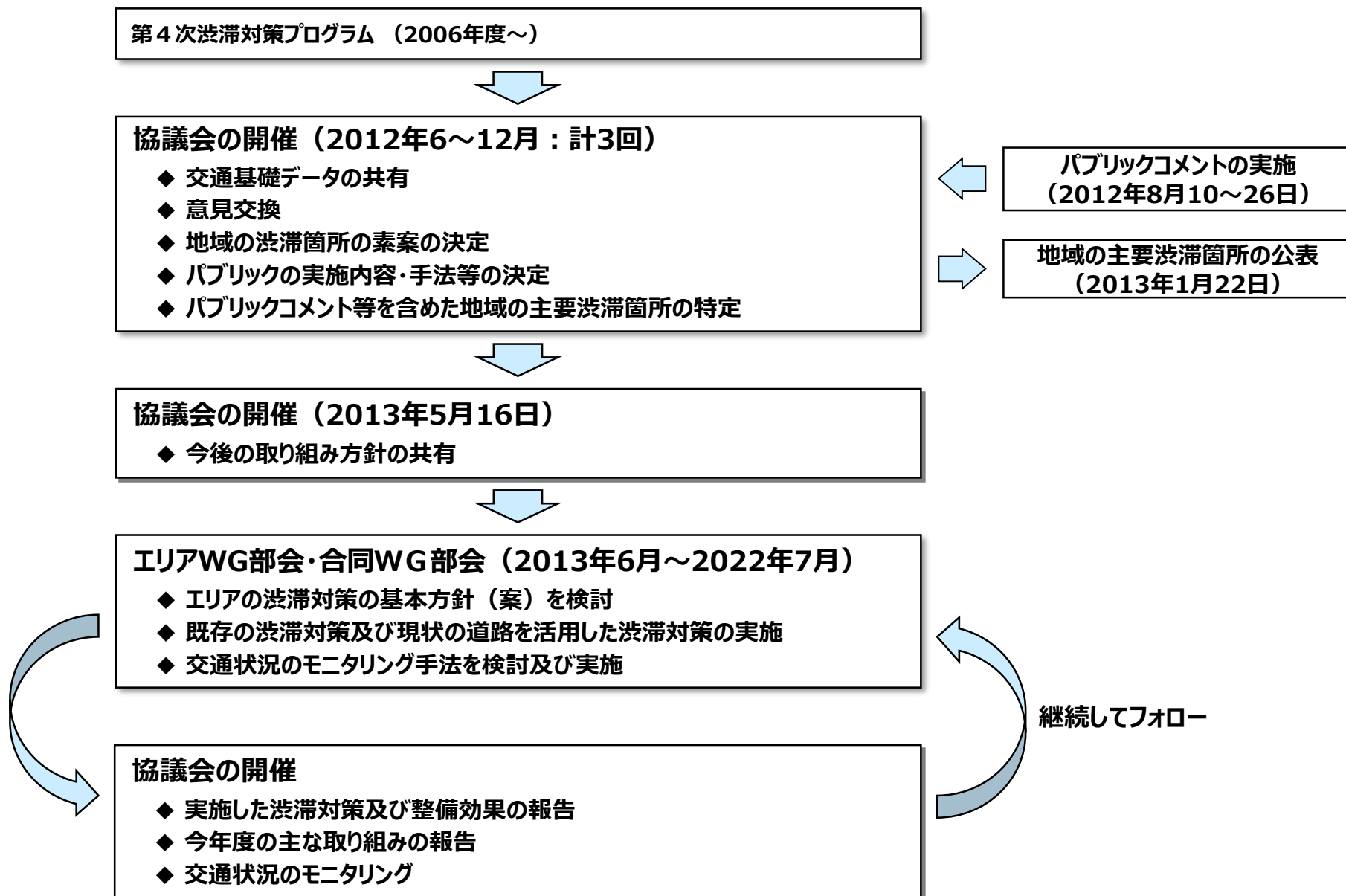
2022年9月8日（木）

愛知県道路交通渋滞対策推進協議会 事務局

1. これまでの取り組み経緯

1. これまでの取り組み経緯

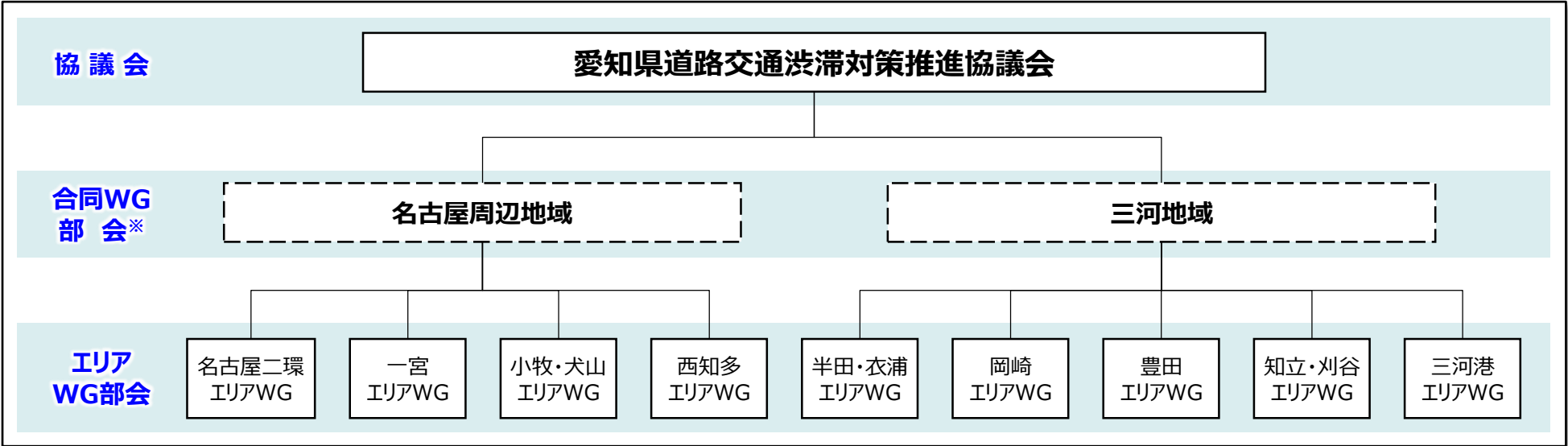
(1) 検討の流れ



1. これまでの取り組み経緯

(2) 検討体制

- エリアWG部会において、エリアの交通課題に対する検討を進め、渋滞対策推進協議会に検討状況及び結果を報告



※合同WG部会は、必要に応じて開催

■ エリア別の主要渋滞箇所数

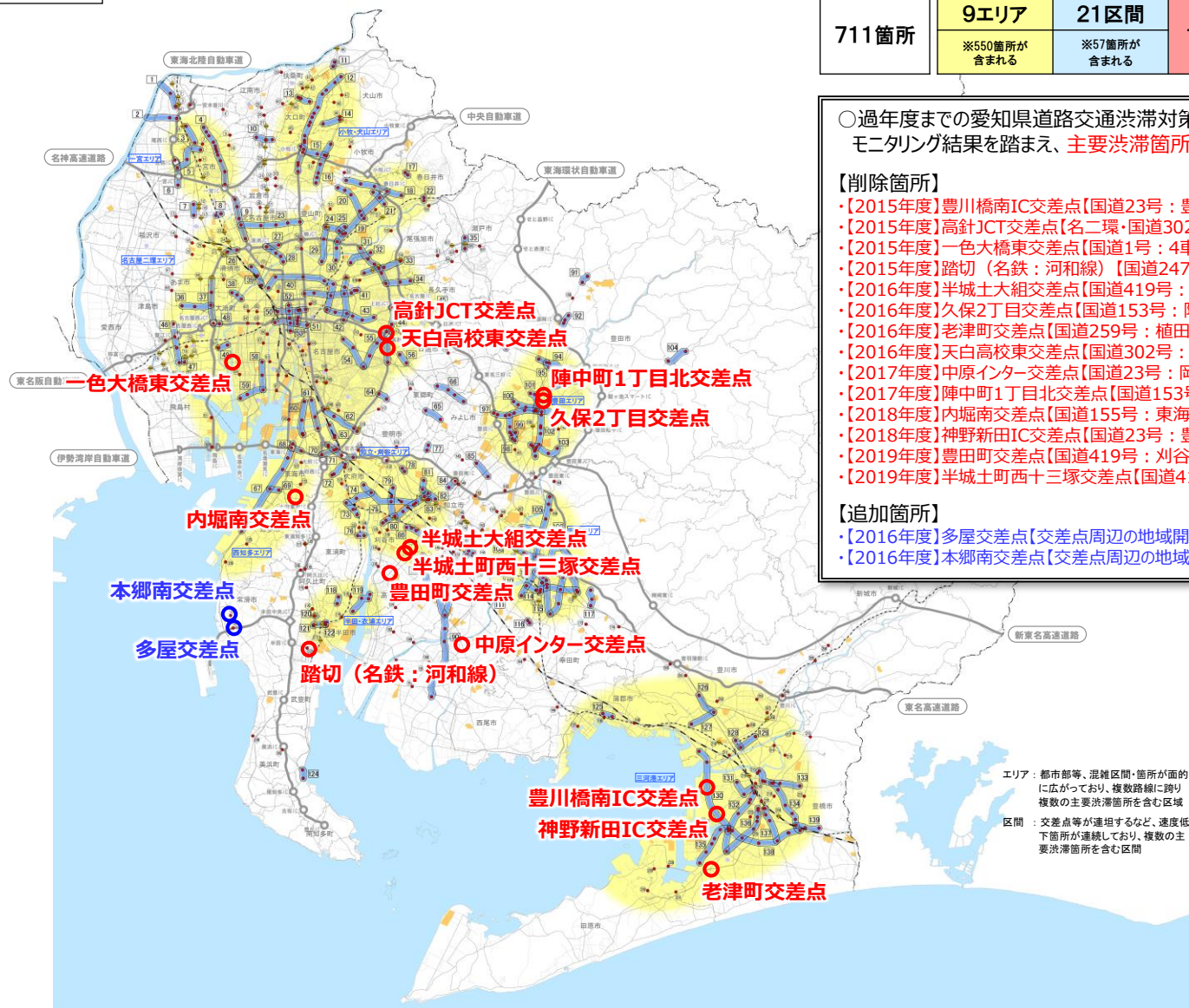
合同WG部会	名古屋周辺地域				三河地域					名古屋周辺地域 三河地域	合計
エリアWG部会	名古屋二環	一宮	小牧・犬山	西知多	半田・衣浦	岡崎	豊田	知立・刈谷	三河港	エリア外※	
主要渋滞箇所数											
選定時（2012年度）	217	23	43	14	20	60	49	51	86	160	723
現在（2021年度末）	214 (-3)	23	43	13 (-1)	19 (-1)	60	47 (-2)	48 (-3)	83 (-3)	161 (+1)	711 (-12)

※エリア部会に含まれていない主要渋滞箇所（160箇所：選定時）は、近接するエリアで交通状況の確認・対策内容を検討

1. これまでの取り組み経緯

(3) 地域の主要渋滞箇所（一般道）

愛知県 地域の主要渋滞箇所図（一般道）



1. これまでの取り組み経緯

(4) 愛知県全体における渋滞対策の基本方針について

検討経緯

- ・愛知県内における道路の渋滞対策を効率的に進めていくために、「愛知県道路交通渋滞対策推進協議会」※（以下「協議会」）において、道路利用者のみなさまが実感している渋滞箇所等を「地域の主要渋滞箇所」として選定しました。
- ・このたび、「地域の主要渋滞箇所」に対する渋滞対策の基本方針を「協議会」にて検討し、決定しました。

※「愛知県道路交通渋滞対策推進協議会」の構成員

国土交通省中部地方整備局、中部運輸局、愛知県警察、愛知県、名古屋市、名古屋高速道路公社、愛知県道路公社、中日本高速道路株式会社、愛知県トラック協会、愛知県バス協会、愛知県タクシー協会、名古屋タクシー協会

2012.6 第1回協議会

2012.7 第2回協議会

2012.12 第3回協議会

地域の主要渋滞箇所 選定

主要渋滞箇所に対する渋滞対策の基本方針

1. 愛知県の概況

モノづくりで日本を牽引

- ・三大都市圏の中心地。人口約740万人（全国4位）
- ・製造品出荷額等が40年連続（1977-2016年）全国1位
- ・国際物流拠点（名古屋港・三河港・衣浦港・中部空港）の周辺等において物流交通が活発

産業・暮らしを支える道路

- ・市民生活が自動車交通に依存（分担率7割）
- ・全国の自動車の走行台キロの5.7%が集中（全国1位）※

交通渋滞・交通事故が多発

- ・慢性的渋滞により幹線道路のサービス水準が低下、一般国道の平均旅行速度は30.1km/h（全国ワースト5位）※
- ・交通事故死者数が16年連続全国ワースト1位

※ 2015年 全国道路・街路交通情勢調査より（県道以上対象）

2. 方向性

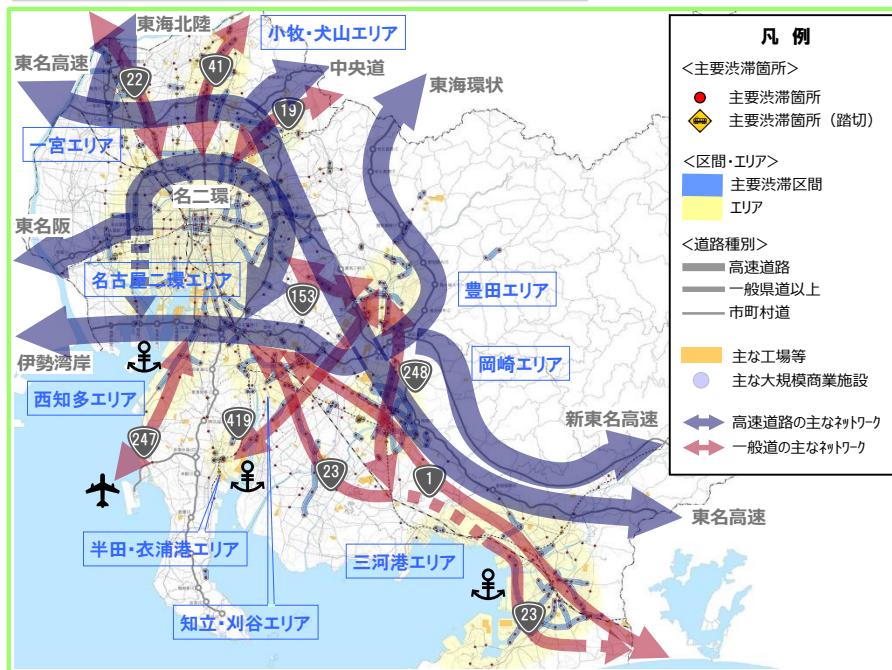
総合対策等

- ・自動車利用の適正化を図るため、時差出勤やパーク＆ライドの促進等のソフト施策を進める。
- ・公共交通の利用促進のため、魅力的で利用しやすい環境整備、乗継利便性向上、交通事業者間の共通利用サービス等を進める。
- ・自転車利用促進のため、道路空間の再配分等を進める。

道路整備等

- ・バイパス道路や環状道路の整備等の幹線道路ネットワークの充実により、交通の円滑化を図る。
- ・現道拡幅、交差点改良、踏切対策（踏切除却・連続立体交差事業）等のボトルネック対策を計画的に進める。
- ・弾力的な料金施策等により、高速道路ICの渋滞緩和を図る。

3. 愛知県全体の交通ネットワークイメージ



渋滞対策の基本方針

- バイパスや環状道路の整備により交通容量の拡大を図るとともに、ソフト対策による渋滞軽減への取り組みを図ります。
関係者で構成されるエリアWG（ワーキンググループ）を設置し、更なる対策検討及び対策効果を検証してまいります。

道路管理者

国土交通省、愛知県、
名古屋高速、NEXCO

都道府県警察

愛知県警察

運輸局

中部運輸局

基礎自治体

名古屋市など

運送事業者

トラック協会、
バス協会など

2. 昨年度までに実施した渋滞対策 及び 効果

報告：実施した渋滞対策内容 及び 整備効果

2. 昨年度までに実施した渋滞対策及び効果

(1) 2016年度～2021年度実施の主な対策 (名古屋周辺地域)



・総合対策等

No	実施時期	対策内容	実施主体	エリア
1	2016年 7月～	一宮市役所での「スタイル勤務」の実施	一宮市	一宮エリア
2	" 8月～	国道155号: 看板案内等による交通分散誘導	一宮市	一宮エリア
3	2020年 3月30日	国道22号: 下浅野交差点 信号現示変更	一宮市	一宮エリア
4	2021年 1月	(一) 萩原三条北方線: 黒田一ノ通交差点 信号現示変更	愛知県	一宮エリア
5	" 2月～4月	国道1号: 名古屋市緑区・豊明市周辺時間分散誘導	国土交通省	名古屋二環エリア
6	" 年末年始	国道19号: 広報チラシ等による交通分散誘導	国土交通省	名古屋二環エリア
7	2022年 6月	国道155号: 村中交差点 信号現示変更	愛知県・愛知県警察	名古屋二環エリア

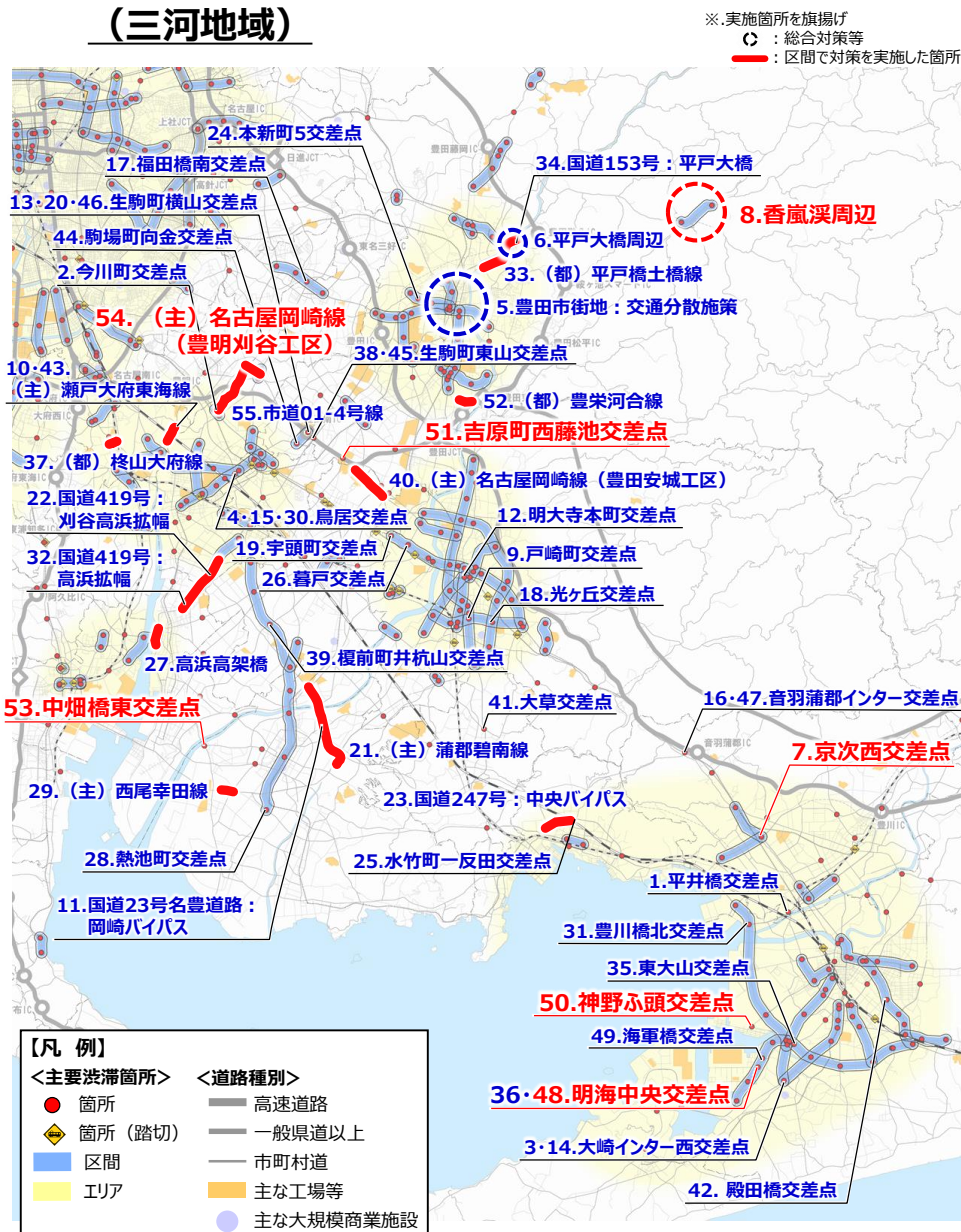
※ (主): 主要地方道、(一): 一般県道、(都): 都市計画道路
※ 赤文字は昨年度の実施対策かつ整備効果を検証できたものを示す

・道路整備等

No	実施時期	対策内容	実施主体	エリア
8	2016年 4月 3日	国道41号: 村中交差点 車線運用変更	国土交通省	小牧・犬山エリア
9	" 8月	(一) 給父清須線: 方領東交差点 交差点改良	愛知県	名古屋二環エリア
10	" 11月	国道23号: 十一屋・宝神交差点 ラバーポール撤去	国土交通省	名古屋二環エリア
11	2017年 1月27日	国道155号: 東海拡幅 4車線拡幅	愛知県	西知多エリア
12	" 2月 1日	国道41号: 名濃バイパス 北行き3車線化 (部分開通)	国土交通省	小牧・犬山エリア
13	" 2月14日	(一) 名古屋一宮線: 音羽3丁目交差点 交差点改良	愛知県	一宮エリア
14	" 3月30日	(都) 北島藤島線 街路改良事業	岩倉市	小牧・犬山エリア
15	" 3月30日	(主) 名古屋岡崎線 暫定開通	愛知県・名古屋市	名古屋二環エリア
16	" 6月30日	(主) 名古屋豊川線: 川並交差点 右折車線設置	愛知県	名古屋二環エリア
17	" 11月 2日	国道155号: 富士3丁目交差点 車線運用の変更	愛知県・愛知県警察	一宮エリア
18	2018年 2月18日	国道41号: 名濃バイパス 南行き3車線化 (部分開通)	国土交通省	小牧・犬山エリア
19	" 3月24日	東名高速道路: 守山スマートIC 供用	名古屋市・NEXCO中日本	名古屋二環エリア
20	" 5月25日	(都) 万場藤前線と近鉄名古屋線の立体交差事業	名古屋市	名古屋二環エリア
21	" 9月16日	(都) 椿町線及び笹島線 整備	名古屋市	名古屋二環エリア
22	" 10月 1日	(都) 志段味水野線 整備	名古屋市	名古屋二環エリア
23	" 10月	国道23号: 十一屋・宝神交差点 右折レーン延伸・迂回促進看板	国土交通省	名古屋二環エリア
24	" 11月	国道155号: 自才前交差点 右折車線の整備 (小牧市道)	愛知県・小牧市	小牧・犬山エリア
25	" 12月	国道22号: 康生通2交差点 第2右折車線の延伸	国土交通省	名古屋二環エリア
26	2019年 2月	(主) 江南開線: 愛岐大橋南交差点 右折指導線の設置	愛知県	小牧・犬山エリア
27	" 3月	国道22号: 両郷町交差点 左折車線の延伸	国土交通省	一宮エリア
28	" 8月	国道41号: 名濃バイパス 6車線化 (部分開通)	国土交通省	小牧・犬山エリア
29	" 12月10日	(主) 名古屋長久手線: 末盛通2交差点 右折車線の延伸	名古屋市	名古屋二環エリア
30	2020年 1月	国道23号: 丹後通交差点 右折車線の延伸	国土交通省	名古屋二環エリア
31	" 3月	(都) 名古屋岐阜線 整備	愛知県	名古屋二環エリア
32	" 3月	小牧市之久田線新設改良事業・間々池3号線交差点改良事業	小牧市	小牧・犬山エリア
33	" 3月19日	国道155号: 東海拡幅 (横須賀小学校北交差点～横須賀高校北西交差点)	愛知県	西知多エリア
34	" 3月19日	国道155号: 東海拡幅 (高橋須賀町交差点周辺)	愛知県	西知多エリア
35	" 12月	国道153号: 枅中交差点 右折車線相当幅員の確保	名古屋市	名古屋二環エリア
36	2021年 3月	国道155号: 瀬戸橋(瀬戸橋南交差点) 橋梁架替	愛知県	名古屋二環エリア
37	" 3月	(都) 大津町線 整備	名古屋市	名古屋二環エリア
38	" 3月	(都) 桶狭間勅使線 整備	名古屋市	名古屋二環エリア
39	" 3月28日	東海北陸自動車道: 一宮稲沢北IC交通の分散	愛知県	一宮エリア
40	" 5月	名古屋環状2号線事業 (名古屋西JCT～飛鳥JCT)	名古屋市・NEXCO中日本	名古屋二環エリア
41	" 9月10日	国道22号: 伝法寺交差点 右折指導線の引き直し	国土交通省	一宮エリア
42	" 11月	(都) 敷田大久伝線 整備	名古屋市	名古屋二環エリア
43	2022年 2月	国道1号: 北平部・長坂南交差点 交差点改良	国土交通省	名古屋二環エリア
44	" 3月	(都) 水主ヶ池線 整備	名古屋市	名古屋二環エリア
45	" 3月	(主) 名古屋瀬戸線: 印場西交差点 左折車線の整備	愛知県	名古屋二環エリア
46	" 3月	(一) 阿野名古屋線: 島田・新島田橋西交差点 交差点改良 (直進追加)	名古屋市	名古屋二環エリア
47	" 3月	名鉄犬山線布袋駅付近鉄道高架事業 (鉄道高架)	愛知県・江南市	小牧・犬山エリア
48	" 5月	国道155号: 村中交差点 交差点改良 (右折レーン2車)	愛知県・愛知県警察	小牧・犬山エリア

2. 昨年度までに実施した渋滞対策及び効果

(1) 2016年度～2021年度実施の主な対策 (三河地域)



・総合対策等

No	実施時期	対策内容	実施主体	エリア
1	2016年 5月	(一) 前芝小坂井停車場線：平井橋交差点 信号現示見直し	愛知県警察	三河港エリア
2	" 10月17日～28日	国道1号：今川町交差点における時間分散を促す情報提供	国土交通省	知立・刈谷エリア
3	" 12月	国道259号：大崎インター西交差点 信号現示見直し	愛知県警察	三河港エリア
4	2017年11月～2018年2月	国道23号：上重原IC(鳥居交差点) 迂回誘導看板の設置	国土交通省	知立・刈谷エリア
5	2019年 9月～10月	豊田市街地：交通情報の提供による交通分散施策	豊田市	豊田エリア
6	2020年 1月	平戸大橋周辺交通誘導の看板設置	国土交通省	豊田エリア
7	2021年 9月16日	国道1号：京次西交差点 信号現示見直し	愛知県警察	三河港エリア
8	" 11月	紅葉シーズンにおける香嵐渓周辺のTDM施策	豊田市・足助観光協会 国土交通省	豊田エリア

・道路整備等

No	開通時期	対策内容	実施主体	エリア
9	2016年 7月	(主) 岡崎刈谷線：戸崎町交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
10	" 8月	(主) 瀬戸大府東海線 4車線化[北崎交差点～横根町後田交差点]	愛知県	知立・刈谷エリア
11	" 2月26日	国道23号：名豊道路 岡崎バイパス 4車線化	国土交通省	岡崎エリア
12	" 3月	(一) 岡崎幸田線：明大寺本町交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
13	" 6月	(主) 名古屋岡崎線：生駒町横山交差点 車線増設	愛知県	豊田エリア
14	" 8月	国道259号：大崎インター西交差点 車線増設	愛知県	三河港エリア
15	2017年 2月	(主) 知立東浦線：鳥居交差点 左折車線の設置	愛知県	知立・刈谷エリア
16	" 2月	国道1号：音羽蒲郡インター交差点 右折車線増設	愛知県	三河港エリア
17	" 2月	国道153号：福田橋南交差点 右折車線延伸	国土交通省	豊田エリア
18	" 3月	(主) 岡崎環状線：光ヶ丘交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
19	" 9月	国道1号：宇頭町交差点 右折滞留長の延伸	国土交通省	岡崎エリア
20	" 9月	(主) 名古屋岡崎線：生駒町横山交差点 右折専用車線延伸	愛知県	豊田エリア
21	" 10月	(一) 浦郡碧南線 4車線化[西尾東IC～西尾東IC南]	愛知県	岡崎エリア
22	" 11月	国道419号：刈谷高浜拡幅 4車線化	愛知県	知立・刈谷エリア
23	" 11月	国道247号：中央バイパス 全線開通	愛知県	三河港エリア
24	" 12月	(一) 宮上知立線：本新町5交差点 交差点改良	愛知県	豊田エリア
25	2018年 1月	国道247号：水竹町一反田交差点 右折車線延伸	愛知県	三河港エリア
26	" 2月	国道1号：暮戸交差点 右折車線延伸	国土交通省	岡崎エリア
27	" 3月24日	国道419号：衣浦大橋周辺渋滞対策事業 高浜高架橋整備	愛知県	半田・衣浦エリア
28	" 4月	(主) 豊田一色線：熱池町交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
29	" 5月	(主) 西尾幸田線 4車線化[上矢田南交差点]	愛知県	岡崎エリア
30	" 11月	国道23号：上重原ICオフランプ(鳥居交差点) 交差点改良	国土交通省	知立・刈谷エリア
31	" 11月	国道23号：豊川橋北交差点 交差点改良	国土交通省	三河港エリア
32	2019年 1月15日	国道419号：高浜拡幅 4車線化(吉浜小学校東～神明町)	愛知県	知立・刈谷エリア
33	" 3月18日	(都) 平戸橋土橋線(荒井町～平戸橋間) 供用	豊田市	豊田エリア
34	" 6月 8日	国道153号：平戸大橋 開通	国土交通省	豊田エリア
35	" 7月25日	県道31号：東大山交差点 左折1.5車線化	愛知県	三河港エリア
36	" 10月14日	豊橋市道 明海町25号線：明海中央交差点 車線運用の見直し	豊橋市	三河港エリア
37	" 12月	(都) 柵山大府線 整備	大府市	知立・刈谷エリア
38	2020年 3月	(主) 名古屋岡崎線：生駒町東山交差点 車線増設	愛知県	豊田エリア
39	" 3月	(主) 安城碧南線：榎前町井杭山交差点 左折車線の設置	愛知県	知立・刈谷エリア
40	" 3月	(主) 名古屋岡崎線(豊田安城工区) 整備	愛知県	岡崎エリア
41	" 6月	(主) 安城幸田線：大草交差点 右折車線の延伸	愛知県	岡崎エリア
42	" 9月14日	国道1号：殿田橋交差点 右折車線の延伸(市道側)	豊橋市	三河港エリア
43	" 10月	(主) 瀬戸大府東海線：4車線化(北崎交差点～豊作交差点) ※横根工区	愛知県	知立・刈谷エリア
44	" 11月	国道155号：駒場町向金交差点 交差点改良	国土交通省	豊田エリア
45	" 12月	(主) 名古屋岡崎線：生駒町東山交差点 車線増設	愛知県	豊田エリア
46	" 12月	(主) 名古屋岡崎線：生駒町横山交差点 車線増設	愛知県	豊田エリア
47	2021年 2月12日	国道1号：音羽蒲郡インター交差点 右折車線延伸	国土交通省	三河港エリア
48	" 4月30日	(主) 豊橋源美線：明海中央交差点 右折車線延伸	愛知県	三河港エリア
49	" 6月14日	(主) 豊橋源美線：海軍橋交差点 車線運用見直し	愛知県	三河港エリア
50	" 6月	臨港道路：神野ふ頭交差点 交差点改良	愛知県三河港務所	三河港エリア
51	" 7月20日	(主) 名古屋岡崎線・豊田一色線：吉原町西藤池交差点 交差点改良	愛知県	豊田エリア
52	2022年 2月24日	(都) 豊栄河合線 開通	豊田市	豊田エリア
53	" 3月	(一) 浦郡碧南線：中畑橋東交差点 右折車線の設置	西尾市	岡崎エリア
54	" 3月	(主) 名古屋岡崎線(豊田刈谷工区) バイパス整備(暫定供用)	愛知県	知立・刈谷エリア
55	" 3月	市道01-4号線(刈谷南北縦貫道路) 整備	刈谷市	知立・刈谷エリア

(2) 国道19号：広報チラシ等による交通分散誘導

(実施主体：国土交通省、協力機関：春日井市、名古屋市、多治見市、土岐市、名古屋高速、NEXCO中日本)

- 国道19号（春日井地区）は、通過交通と地域内交通が集中・混在し、繁忙期（年末年始等）において慢性的な渋滞が発生。
- 時間分散や経路分散を促すことを目的に、通過交通の主な発着地である名古屋市・多治見市・土岐市、市内交通の春日井市を対象として、ETC2.0プローブ情報等を用いた過去の交通情報や民間が発信するリアルタイム情報を発信する国道19号交通情報サイトを設置。

位置図



現状の課題及び2021年度のお盆における取り組み結果

- ・ 春日井地区では速度低下が発生し、春日井地区以外と比べ約10km遅い
※春日井地区以外：広小路交差点～大富交差点間で春日井地区を除いた区間
- ・ 2020年度の年末年始、2021年度のお盆に交通情報サイトを開設し、交通分散を実施
- ・ お盆の対策時には交通情報サイトへのアクセス数が減少しているの、周知方法などを検討

■ 現状の課題

・春日井地区の走行速度（土岐→名古屋方面）



・瑞穂通5丁目交差点付近（2020.9 17時台）



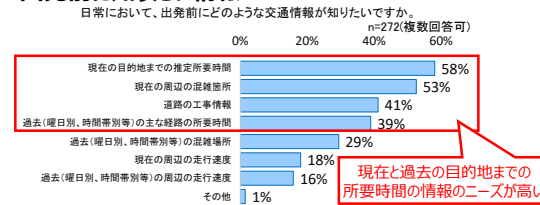
■ 2021年度のお盆における取り組み結果

・HPのアクセス数（全てのページ）



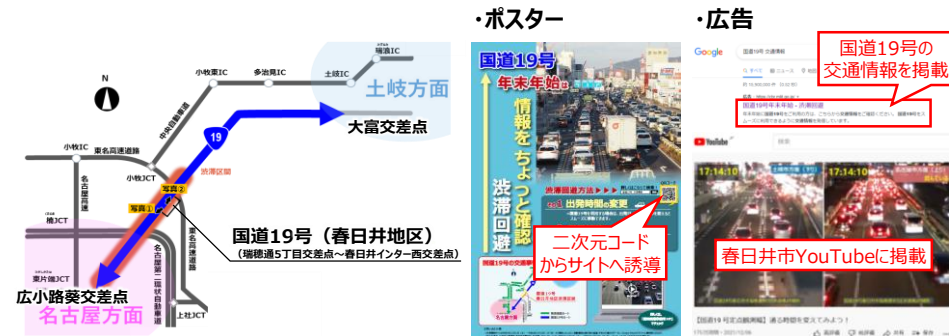
【期間】2020年度 年末年始：2020.12.1～2021.1.11
2021年度 お盆：2021.7.15～2021.8.15

・出発前に知りたい情報



対策概要（2021年度の年末年始）

- ・ 年末年始（2021.12.1～2022.1.10）に、国道19号（春日井地区）を利用する交通を対象として、HPに交通情報を提供。
- ・ 国道19号のお盆の対策時のアンケート結果を踏まえ、交通情報サイトにおいて提供する情報を限定し、過去の国道19号の状況を視覚的に伝える動画を作成した。
- ・ 2021年度のお盆にHPへのアクセス数が減少したことを踏まえ、多くの人の目にとまるための工夫として、YouTubeとの連携、検索エンジンにおいて広告を設置した。



・国道19号交通情報サイト(12/1～1/10)

【国道19号の道路ライブカメラ状況】 【走行動画】



(2) 国道19号：広報チラシ等による交通分散誘導

(実施主体：国土交通省、協力機関：春日井市、名古屋市、多治見市、土岐市、名古屋高速、NEXCO中日本)

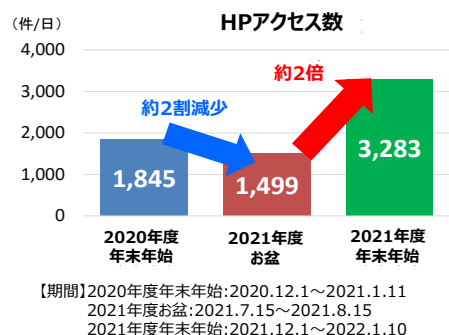
- 「国道19号交通情報サイト」のアクセス数は一日あたり3,283件と、大きく増加（前年比：約2倍）。
- アンケート結果から年末年始に行動変化した方は約4割であり、行動変更した方のうち約9割が渋滞回避を実感した。
- リアルタイム交通情報や国道19号の道路ライブカメラ状況、2020年度の年末年始の時間帯別渋滞状況等を有益な情報と回答した方が多い。また、交通量の時間帯別比率は昼の時間帯が減少し、朝・夕・夜が増加した。

対策時の交通状況

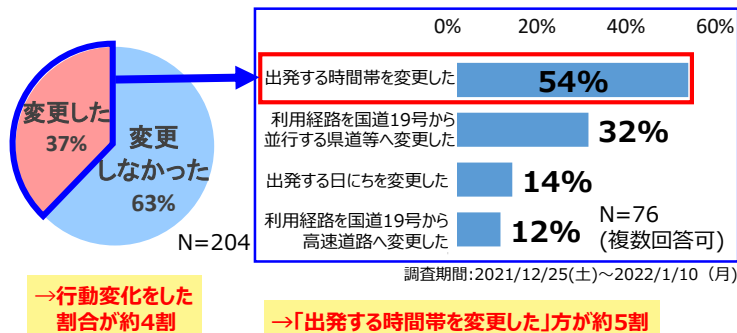
■ 交通情報サイトのアクセス数とアンケート調査結果

名古屋市及び東濃地域（多治見市、土岐市、瑞浪市、中津川市、恵那市）、春日井市を対象に今回の対策に関するアンケートを実施

・渋滞情報サイトの閲覧（レビュー）数

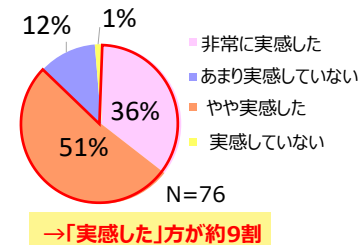


・行動変化の有無

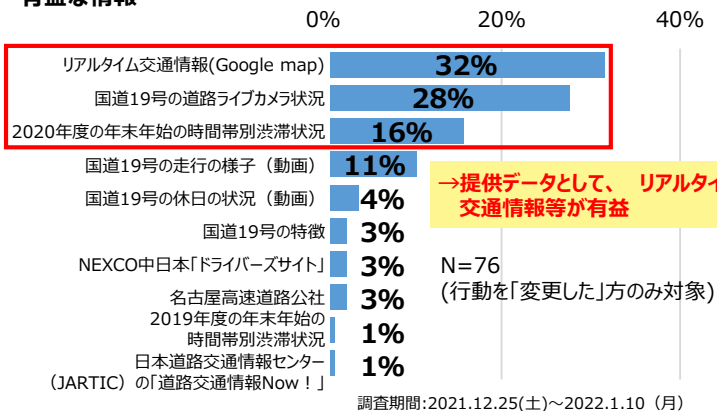


・渋滞回避の実感

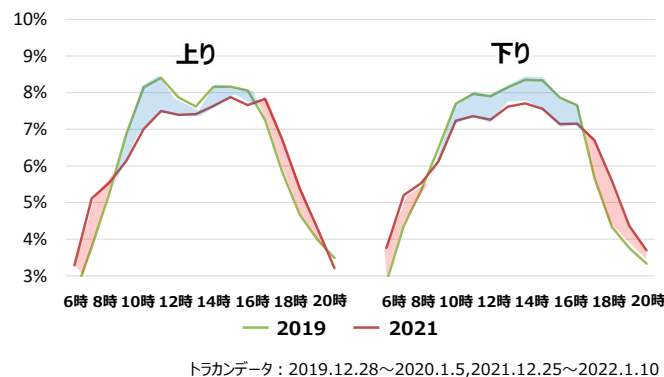
行動変更により、渋滞回避の実感がありましたか



・有益な情報



・国道19号の時間帯別交通量の変化



名古屋→土岐方面（下り）
・10時～16時において交通量の割合が減少

土岐→名古屋方面（上り）
・8～12時台において交通量の割合が減少

→ピーク時間帯の交通が分散

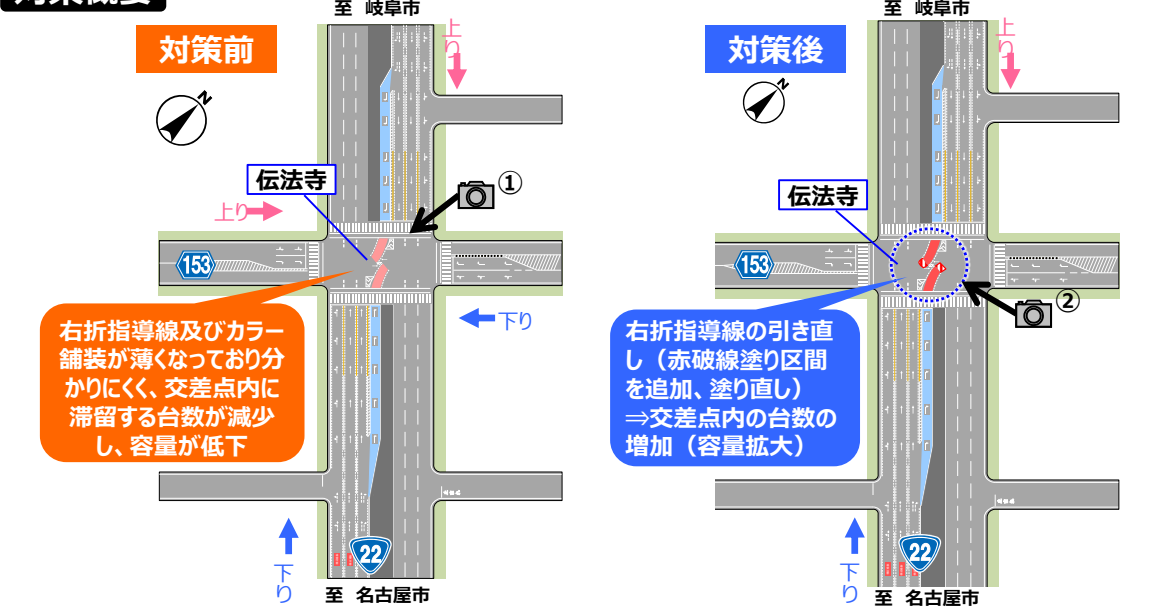
(3) 国道22号：伝法寺交差点 右折指導線の引き直し（実施主体：国土交通省）：2021年9月10日完了

- 当該交差点は、国道22号と県道153号線の交差点。
- 右折指導線及びカラー舗装が薄くなっており、利用者が判断しにくいため、交差点内に滞留する台数が減少し、容量が低下。
- 右折指導線の引き直し（赤破線塗り区間を追加し塗り直し）をすることで、交差点内の滞留台数が増加し、捌け交通量が増加したものの、渋滞解消までには至らなかったため、経過観察とする。

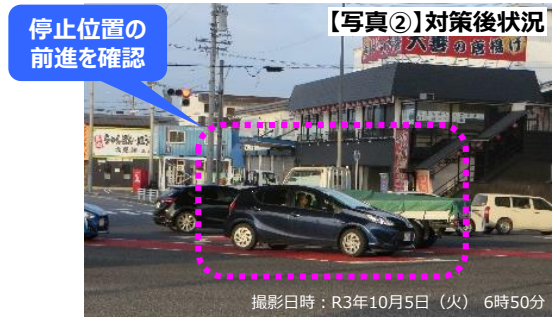
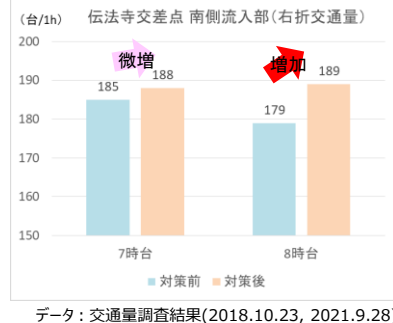
位置図



対策概要



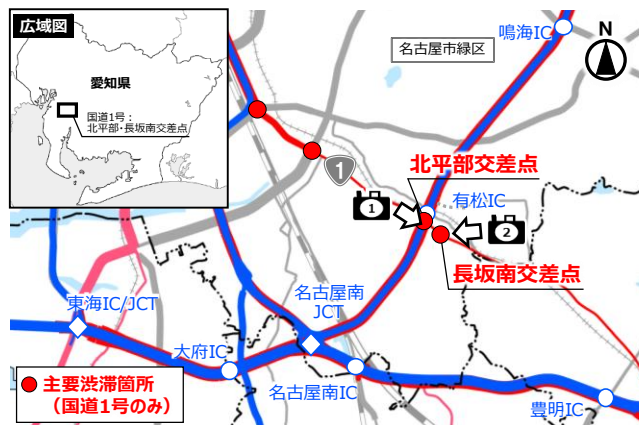
整備効果



(4) 国道1号：北平部・長坂南交差点 交差点改良（実施主体：国土交通省）：2022年2月完了

- 国道1号：北平部・長坂南交差点において、慢性的な速度低下を緩和するため、右折・左折滞留長の延伸等の対策を実施。
- 北平部交差点[下り]の交通状況について、右折交通による直進の阻害が緩和され、ピーク時における旅行速度が向上した。

位置図



整備効果

- ・ 下り方向は北平部交差点、上り方向は長坂南交差点を先頭とした慢性的な速度低下が発生しており、渋滞緩和に向けて交差点改良を実施した。
- ・ 北平部交差点[下り]について、対策により、右折交通による直進の阻害が緩和され、7時台の方向別旅行速度の速度向上が観測された。

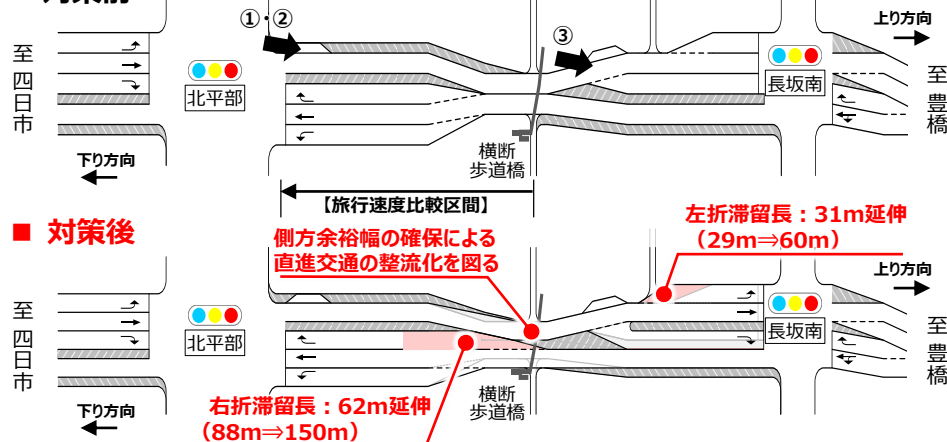
■ 北平部・長坂南交差点における対策前後の変化



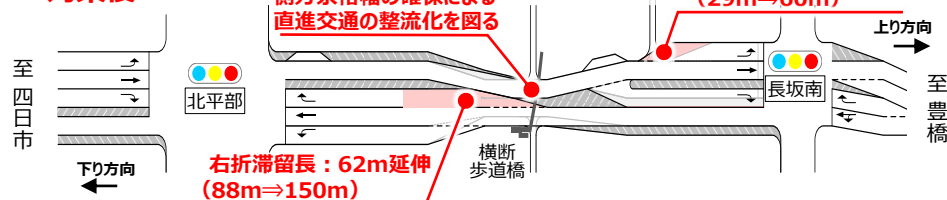
対策概要

- ・ 国道1号：北平部・長坂南交差点間は、渋滞緩和に向けて右折・左折滞留長の延伸等の交差点改良を実施。（2022年2月完了）

■ 対策前

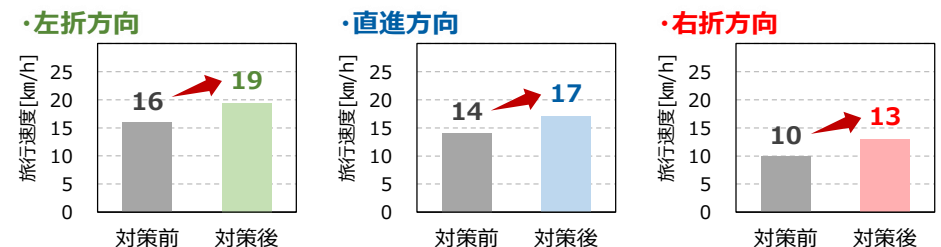


■ 対策後



■ 北平部交差点（下り方向）における対策前後の方向別旅行速度：7時台

※旅行速度比較区間：横断歩道橋 ⇒ 北平部交差点（約200m）



【データ】 ETC2.0プローブデータ：対策前：2021年10月[平日平均]、対策後：2022年3月[平日平均] ※7時台

(5) (一) 蒲郡碧南線：中畑橋東交差点 右折車線の設置（実施主体：西尾市）：2022年3月完了

- 中畑橋東交差点に流入する（一）蒲郡碧南線 及び 市道中畑102号に右折車線（約30m）の整備が完了した。
- 対策実施により、（一）蒲郡碧南線における右折交通の直進阻害が解消し、交差点流入速度が向上している。

位置図



対策概要

- ・（一）蒲郡碧南線 及び（市）中畑102号線の流入方向に右折車線を設置。（2022年3月完了）

対策前



対策後

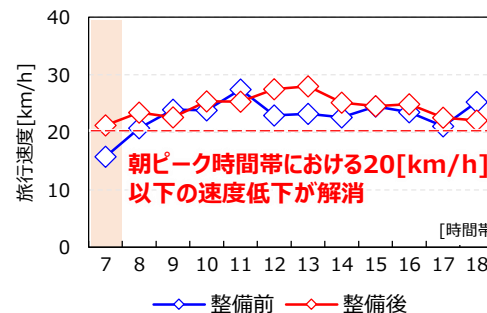


整備効果

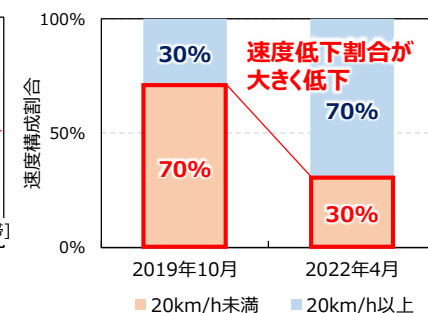
- ・（一）蒲郡碧南線[下り]は中畑橋東交差点に流入する北進方向の交通集中による渋滞緩和を図るため、右折車線を設置。（2022年3月完了）
- ・ 対策後の交通状況は、右折車両に起因する直進阻害の減少により、渋滞緩和傾向が示されている。

■ 中畑橋東交差点：（一）蒲郡碧南線[下り]

【時間帯別流入速度】



【速度低下割合：7時台】



【データ】ETC2.0データ：2019年10月平日、2022年4月平日

■ 中畑橋東交差点における右折車線整備後の状況

・ 市道中畑102号線



・（一）蒲郡碧南線

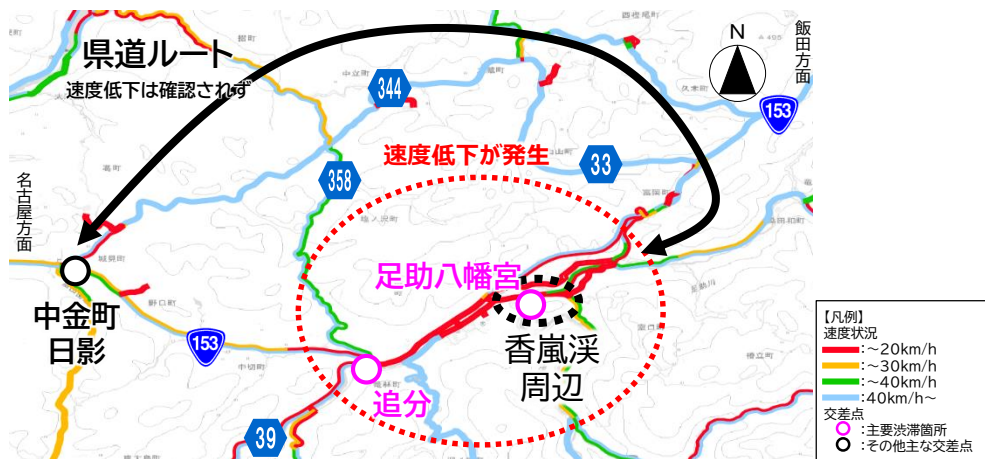


(7) 紅葉シーズンにおける香嵐渓周辺のTDM施策（実施主体：豊田市・足助観光協会・国土交通省）：2021年11月実施

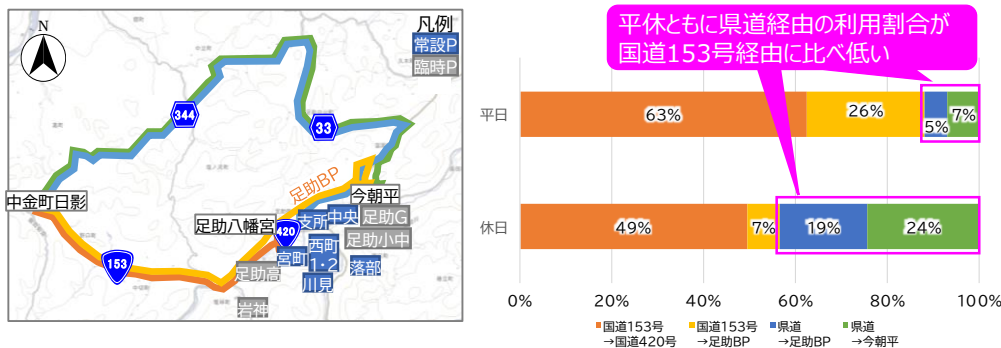
- 豊田市の観光地の一つである香嵐渓は紅葉シーズン中は主なアクセス道路の国道153号に交通が集中し、速度低下が発生。
- 国道153号経由と県道344号・県道33号経由の経路別所要時間比較ではライトアップの始まる夕方にかけて時間差が増大。
- 平休ともに県道ルートの利用割合が国道153号経由に比べ低いため、県道ルートの更なる転換の余地がある状況と考えられる。

交通課題

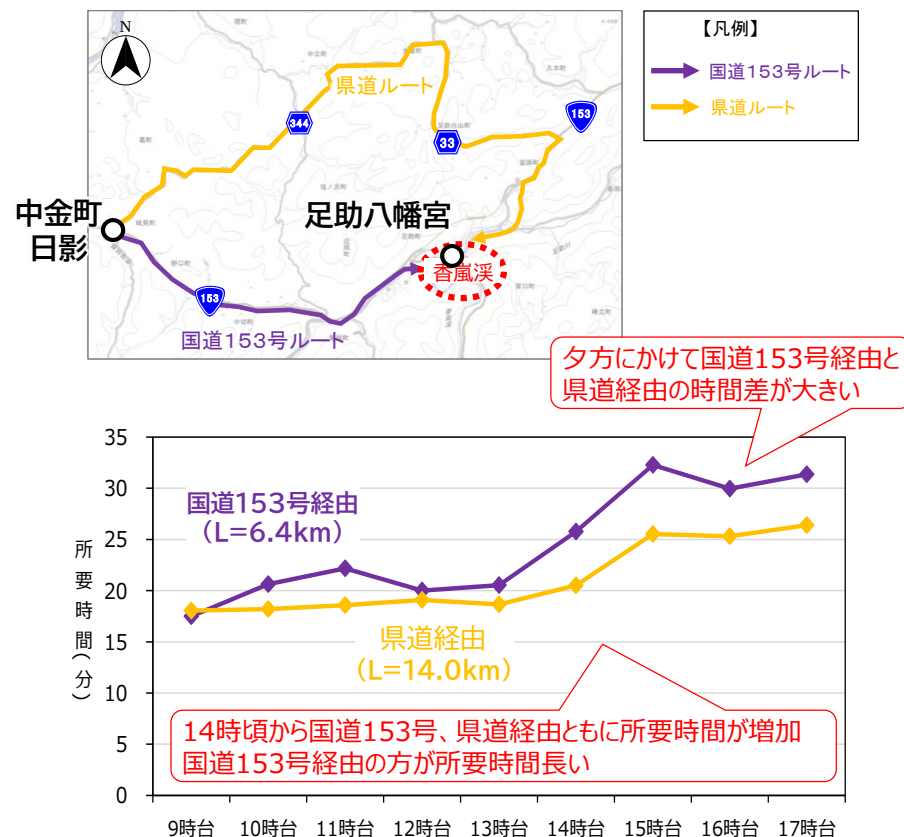
■ 香嵐渓周辺道路の速度状況



■ 来訪交通の利用経路分担率



■ 香嵐渓へのアクセス経路別の所要時間分析（中金町日影交差点→足助八幡宮交差点）



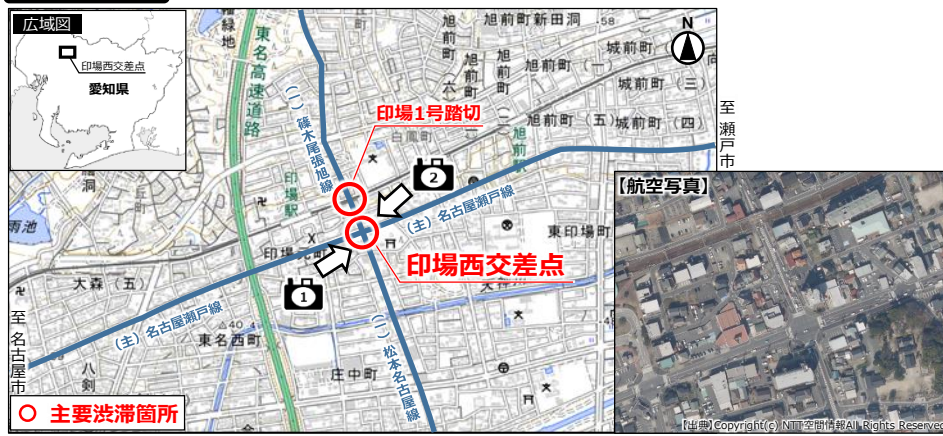
- 2021年度の渋滞対策として、県道ルートの案内誘導施策と新規の臨時駐車場の開設と誘導案内を実施。
- 交通混雑の深刻な休日では、来訪交通の利用経路分担率が対策前と比べ約10%増加。
- 経路の分担が図られたことも一因となり、対策前後の紅葉シーズンピーク日の所要時間も約40分短縮。

対策前	2019.11.16～11.30	9時～18時	(平日 315サンプル、休日 490サンプル)
対策後	2021.11.16～11.30	9時～18時	(平日 568サンプル、休日 450サンプル)

(8) (主) 名古屋瀬戸線：印場西交差点 左折車線の整備 (実施主体：愛知県)：2022年3月完了

- (主) 名古屋瀬戸線：下り（東進方向）において、左折専用車線を整備（2022年3月完了）。
- 対策実施により、印場西交差点：東進方向における交通状況が改善され、昼間12時間における旅行速度が向上した。

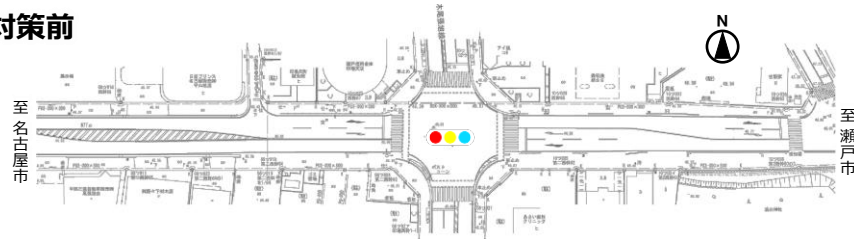
位置図



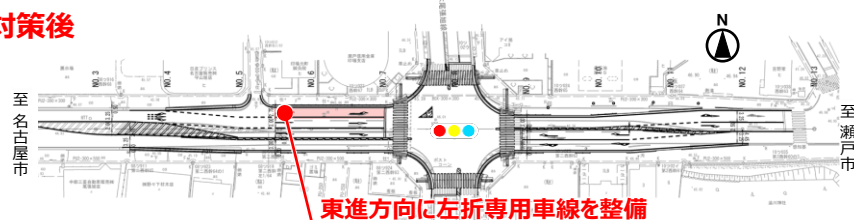
対策概要

- ・ (主) 名古屋瀬戸線：下り（東進方向）に左折専用車線を整備

■ 対策前



■ 対策後



整備効果

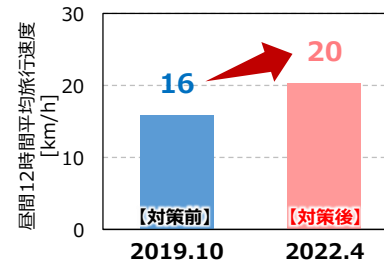
- ・ 本路線は、尾張旭市市街地中央部を東西に横断し名古屋市と瀬戸市を結ぶ幹線道路であり、災害時の緊急輸送道路にも指定されている非常に重要な路線である。事業区間である印場西交差点の北側には踏切があるため、東進左折車両が東進直進車両の通行を阻害し、朝夕を中心に渋滞が発生していた。
- ・ 対策の結果、東進方向の直進阻害が解消され、交差点流入速度が昼間12時間の全時間帯で概ね5km/h程度の向上を観測。

■ 対策後の交通状況

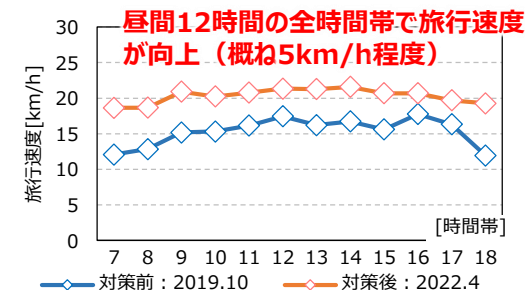


・ 印場西交差点における対策前後の流入速度

・ 昼間12時間平均旅行速度



・ 時間帯別平均旅行速度



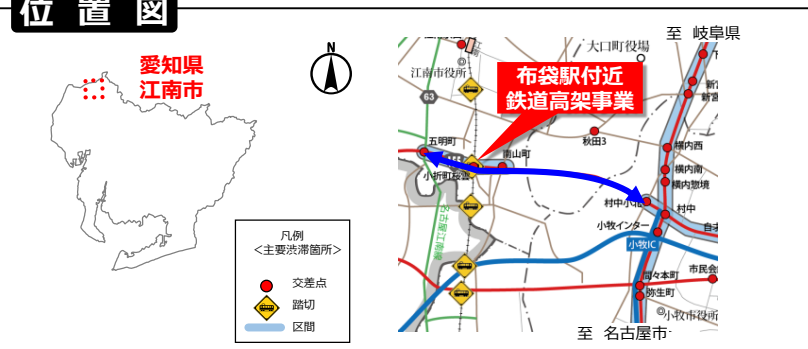
※2021年10月における平均旅行速：17km/hとなっており、コロナ禍による社会情勢変化による交通影響ではない

【データ】 ETC2.0プローブデータ：整備前：2019年10月・2021年10月[平日平均]、整備後：2022年4月[平日平均] ※昼間12時間

(9) 名鉄犬山線布袋駅付近鉄道高架事業（鉄道高架）（実施主体：愛知県・江南市）：2022年3月完了

- 当該交差点は、国道155号と名鉄犬山線が交差する踏切。
- 踏切遮断による速度低下が発生。そのため、名鉄犬山線を高架化、国道155号を4車線化にすることで円滑に走行できるように改善。2020年5月に踏切除却が完了し、踏切を先頭とする渋滞は解消しており、引き続き4車線化事業を進める。

位置図



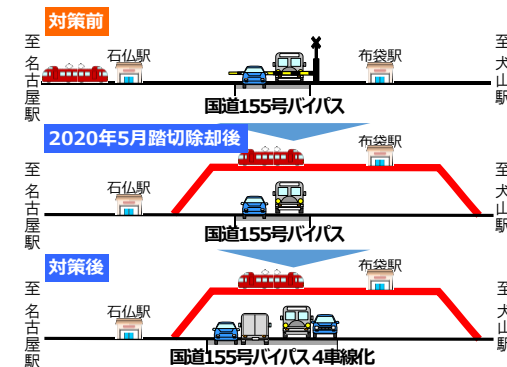
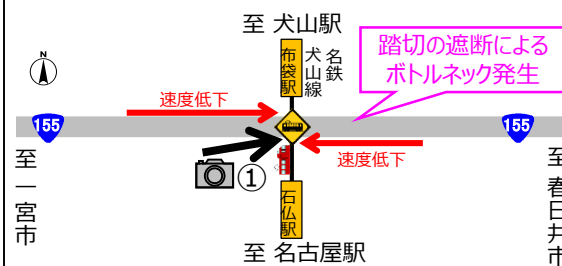
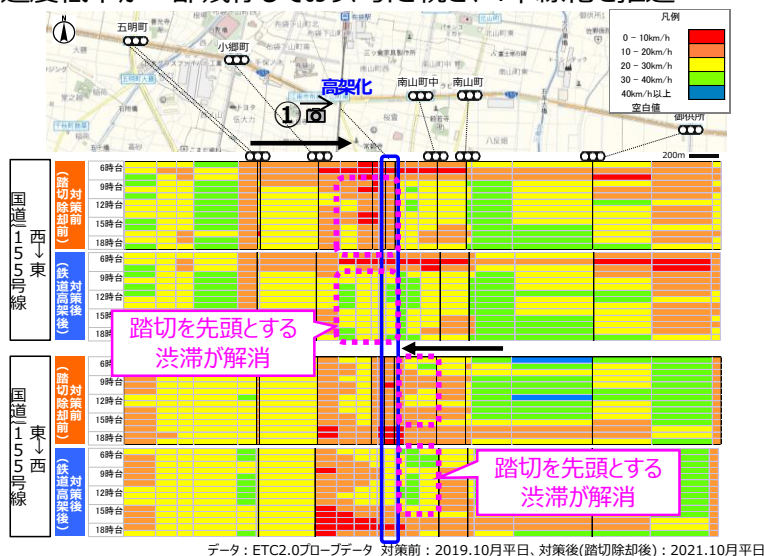
対策概要

- ・踏切遮断による速度低下が発生。
- ・円滑に走行できるように、名鉄犬山線を高架化し、国道155号を4車線化する事業を実施。

【取組内容】 踏切の除却、国道155号4車線化
 【実施時期】 鉄道高架化 完了
 (2020.5月 踏切除却完了、2022.3月鉄道高架完了)
 国道155号 4車線化 実施中 (完了時期未定)
 【取組実施機関】 愛知県、江南市

効果検証

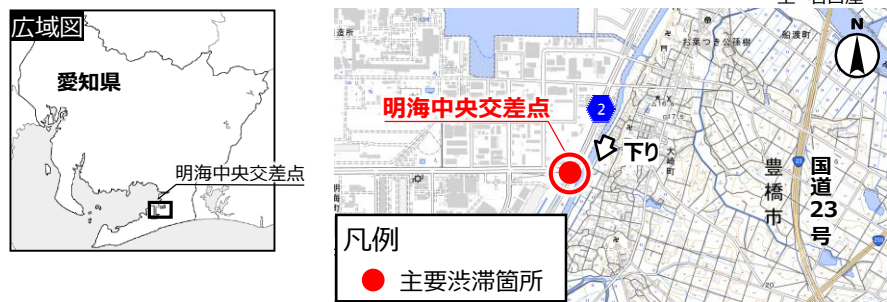
- ・踏切を先頭とする渋滞が解消
- ・速度低下が一部残存しており、引き続き、4車線化を推進



(10) (主) 豊橋渥美線：明海中央交差点 右折車線延伸 (実施主体：愛知県)：2021年4月30日完了

- (主) 豊橋渥美線下り流入部では、朝ピーク時を中心に右折車が集中し滞留が延伸。対策として、下り流入部の右折車の円滑な走行を促すために、ゼブラ帯を撤去し、右折車線を延伸。
- 対策により、右折車の走行円滑性が確保され、流入部付近およびゼブラ帯付近での平均速度向上が確認された。

位置図

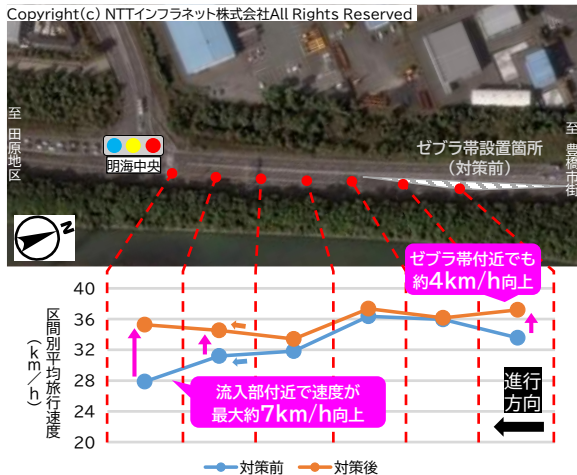


効果検証

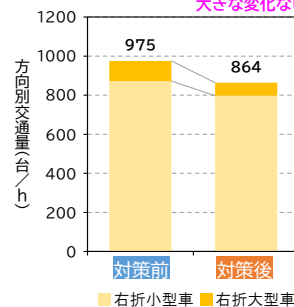
- ・ゼブラ帯の撤去により右折車の走行円滑性が確保され、流入部付近およびゼブラ帯付近での平均速度が向上。

■ 7時台の流入部における区間別平均旅行速度（右折車）

Copyright(c) NTTインフラネット株式会社 All Rights Reserved



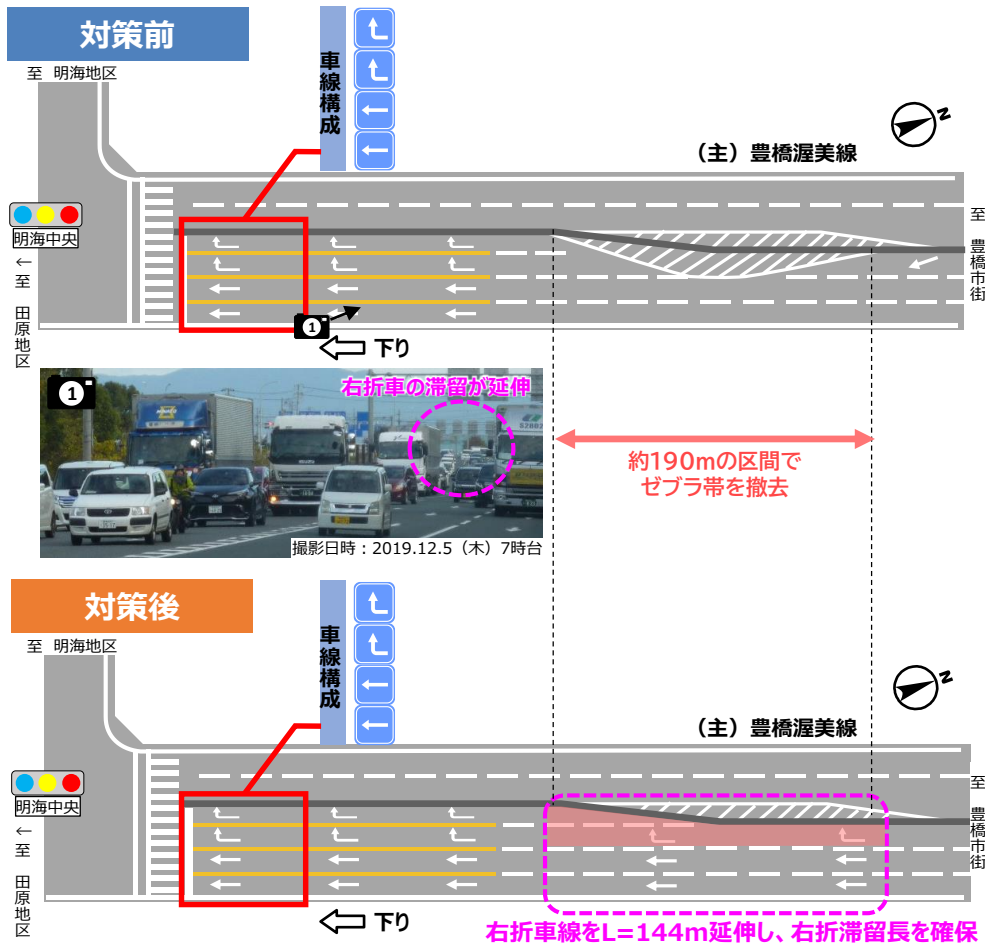
■ 右折交通量の変化 右折交通量は対策前後で大きな変化なし



【出典】
平均旅行速度：ETC2.0データ
（対策前：2019.9-11の3ヵ月、
対策後：2021.10 すべて平日7時台）
交通量：交通状況調査結果
（対策前：2018.11.7（火）、
対策後：2021.10.20（水））

対策概要

- ・右折車の円滑な走行を促すために、ゼブラ帯を撤去し、右折車線を延伸。



2. 昨年度までに実施した渋滞対策及び効果

【対策50：三河地域】

三河港エリア

(1 1) 臨港道路：神野ふ頭交差点 交差点改良（実施主体：愛知県三河港務所）：2021年6月完了

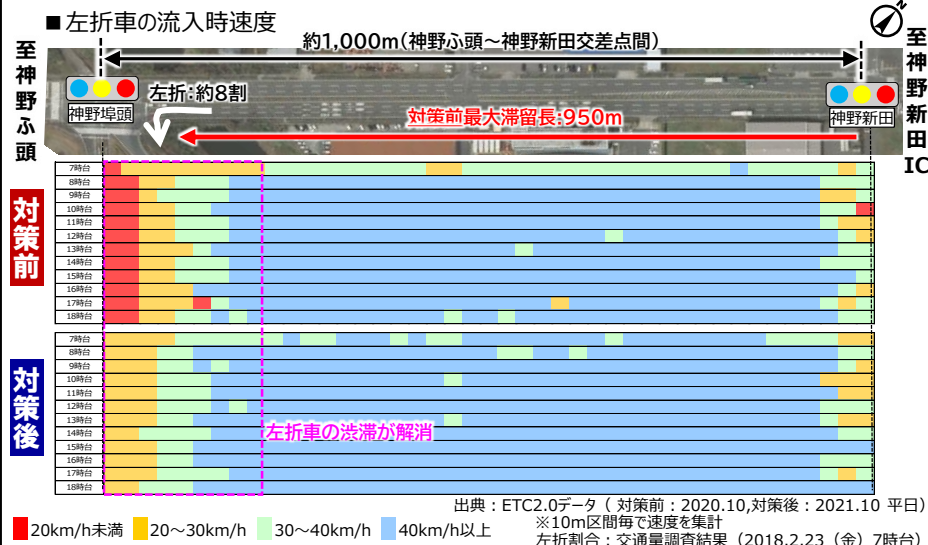
- 北東流入部では、7時台に交通量が約1,500台と集中し、そのうち約8割を占める左折車により、最大950mの滞留が発生。
- 対策として、左折流出部（神野船渡埠頭臨港道路側）の中央分離帯を活用し、交差点改良を実施。
- 対策により、左折車流入部の渋滞が解消した。

位置図



効果検証

・北東流入部は左折車の割合が高く、交差点改良により、左折車の渋滞が解消。



対策概要

・神野船渡埠頭臨港道路側の中央分離帯を活用し、交差点流出部の線形を改良



(12) (主) 名古屋岡崎線・豊田一色線：吉原町西藤池交差点 交差点改良（実施主体：愛知県）：2021年7月20日完了

- 吉原町西藤池交差点では、右折車線の滞留長不足や左折交通による直進交通の進行阻害による速度低下が発生。
- 2021年7月20日に各流入部で車線の新設・増設・延伸等の対策を実施。
- 対策の結果、(主) 名古屋岡崎線上りでは、朝・夕ピーク時の速度低下が緩和し、他の流入部では、全時間帯で速度が上昇。

位置図

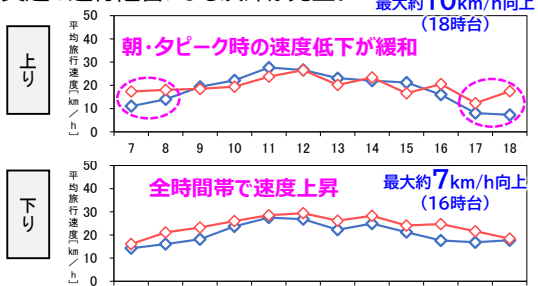


効果検証

速度状況と渋滞長

(主) 名古屋岡崎線

右折交通の右折車線からの溢流や左折交通による直進交通の進行阻害による渋滞が発生。

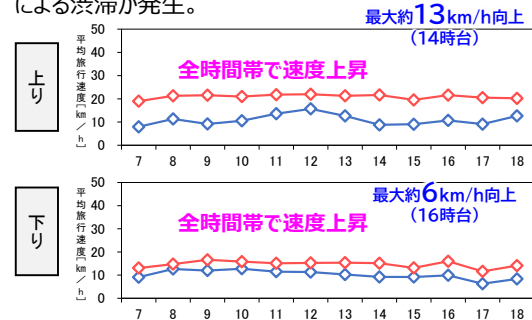


※ (主) 名古屋岡崎線（豊田・安城工区）が2020年3月28日に開通したため、対策前は2020.10を使用

◇ 2020.10平日旅行速度 (対策前) ◇ 2021.10平日旅行速度 (対策後)

(主) 豊田一色線

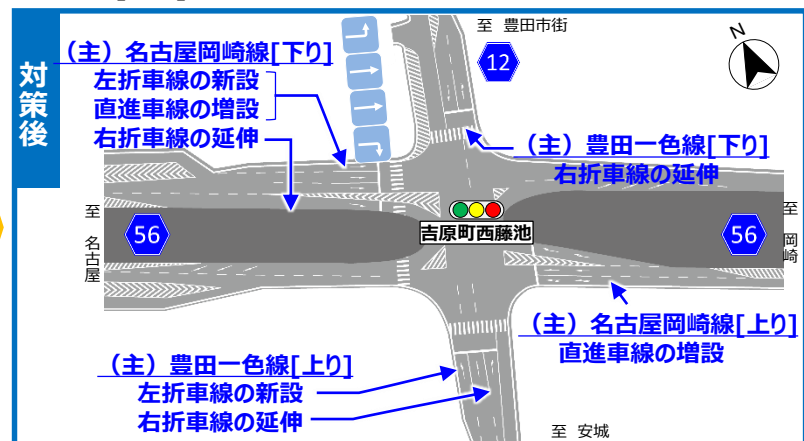
右折交通が右折車線から溢流し、直進交通の進行阻害による渋滞が発生。



出典：平均旅行速度：ETC2.0データ（2020.10、2021.10 平日）

対策概要

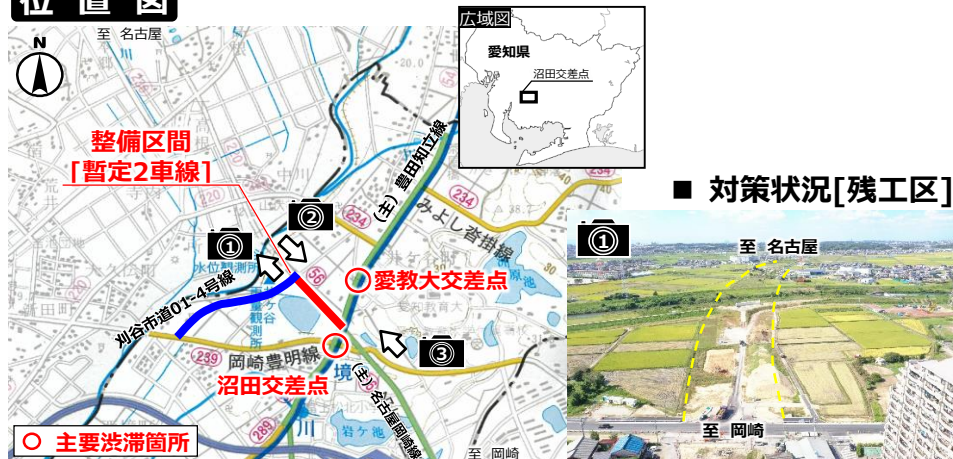
- ・ (主) 名古屋岡崎線（県道56号）[下り]：直進車線の増設
- ・ (主) 豊田一色線（県道12号）[下り]：右折車線の延伸



(13) (主) 名古屋岡崎線（豊明刈谷工区）バイパス整備（実施主体：愛知県）：2022年3月暫定供用

- (主) 名古屋岡崎線（豊明刈谷工区）：約500mの区間において、2022年3月に暫定2車線化が完了した。
※近接区間で、市道01-4号線[西境町本郷北～草野池北]：約960m[2車線]（刈谷市）も2022年3月に開通
- 対策により、整備区間に近接する主要渋滞箇所：沼田交差点の交通状況が改善し、東西方向の交差点流入速度の向上。

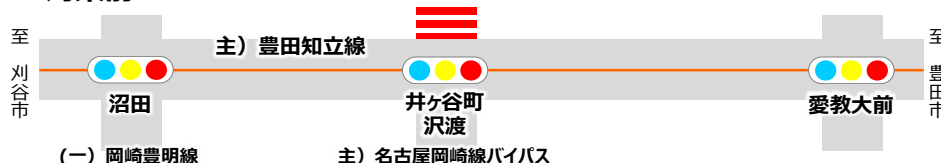
位置図



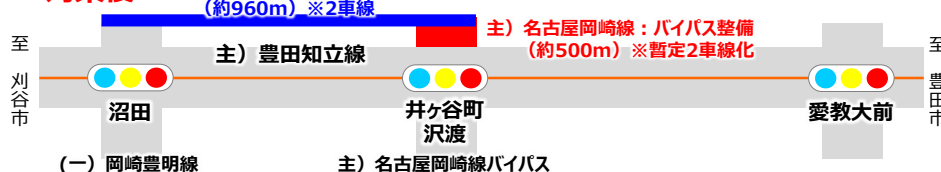
対策概要

- ・ (主) 豊田知立線：沼田交差点は、名古屋岡崎線（豊明刈谷工区）バイパス整備（約500m）により、渋滞緩和を図る。

■ 対策前



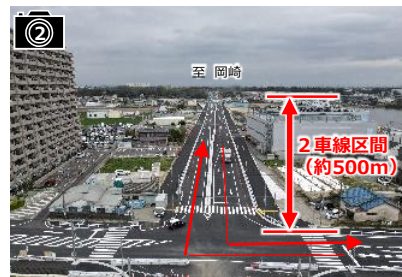
■ 対策後



対策効果

- ・ (主) 名古屋岡崎線[豊明刈谷工区] は、名古屋市と岡崎市を結ぶバイパス道路の一部区間で、名古屋環状自動車道や伊勢湾岸自動車道といった高規格道路にアクセスする重要な幹線道路である。また、第二次緊急輸送道路として位置づけられており、防災上重要な路線である。当該事業区間は豊明市から刈谷市に至る境川を跨ぐ、約1.1 kmの区間であり、事業区間の周辺では慢性的に渋滞が発生している。その渋滞緩和を目的として事業を行っている。豊田知立線・井ヶ谷町沢渡交差点から市道交差点間：約500mをバイパス区間として供用開始した。（2022年3月完了）
- ・ 対策後の交通状況について、整備区間に近接する（一）岡崎豊明線：沼田交差点における交差点流入速度の向上が観測されている。

■ 対策後（暫定整備）の状況写真



■ 岡崎豊明線：沼田交差点における交差点流入速度の変化



・ 昼間12時間平均旅行速度：比較

流入方向	整備前	整備後
流入方向①	11.0	12.2
流入方向②	15.4	19.6

旅行速度[km/h]

0.0 10.0 20.0 30.0

出典：Copyright(c) NTT空間情報 All Rights Reserved

【データ】ETC2.0データ：【整備前】2022年3月平日 【整備後】2022年4月平日

3. 今年度の取り組み予定

報告・審議：今年度に予定している渋滞対策について

3. 今年度の取り組み予定

(1) 今後の取り組み予定（名古屋周辺地域）



・総合対策等

※ (主)：主要地方道、(一)：一般県道、(都)：都市計画道路

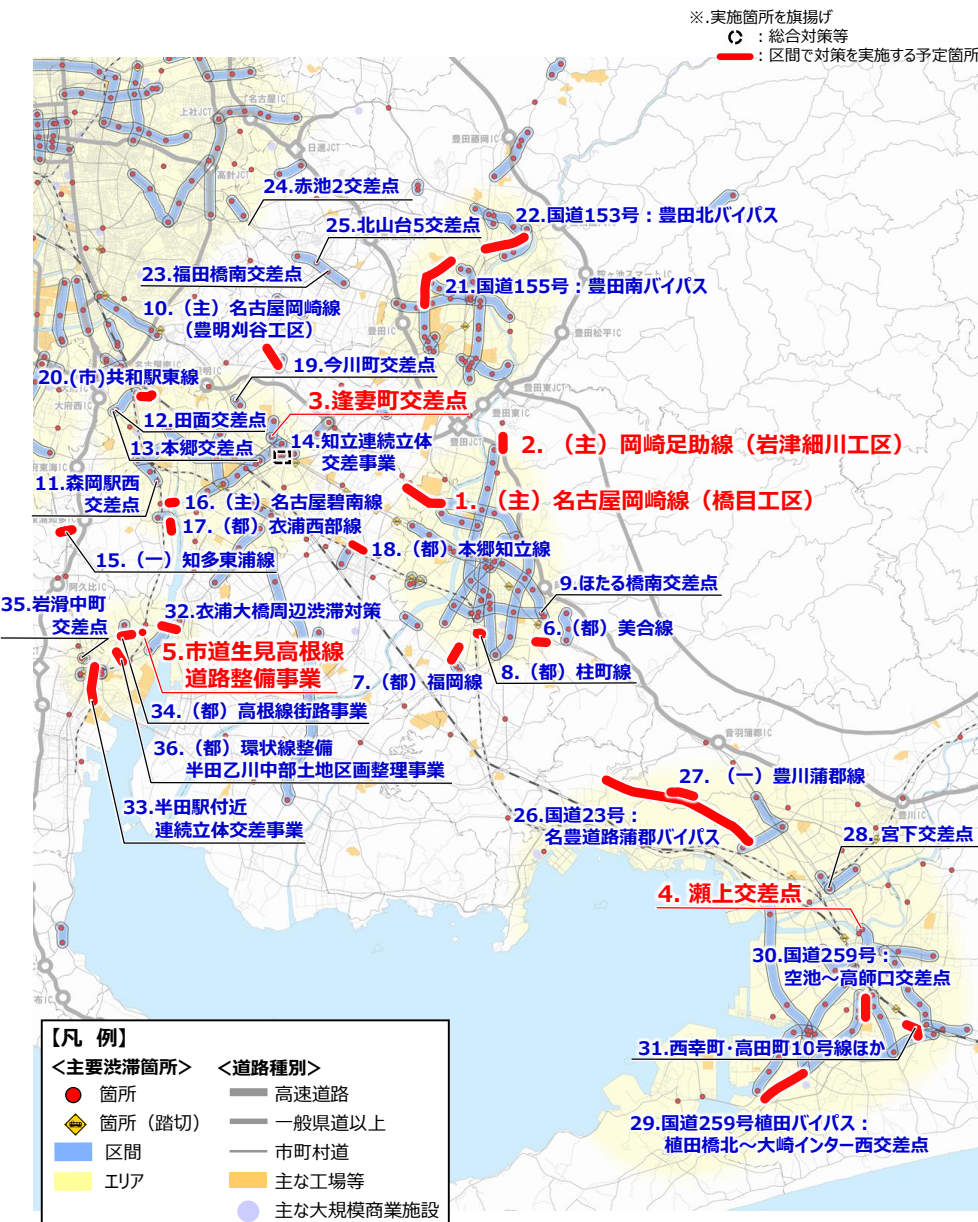
No	対策内容	実施主体	対策状況	エリア
1	一宮市役所での「スタイル勤務」の実施	一宮市	継続実施	一宮エリア
2	犬山城周辺における交通分散を図る情報提供	犬山市	継続実施	小牧・犬山エリア
3	大口町コミュニティバス事業：ダイヤ改正	大口町	継続実施	小牧・犬山エリア
4	こまき巡回バス運行事業：ダイヤ改正・停留所見直し	小牧市	継続実施	小牧・犬山エリア

・道路整備等

No	対策内容	実施主体	対策状況	エリア
5	国道153号：植田一本松交差点 交差点のコンパクト化	国土交通省	2022年度完了予定	名古屋二環エリア
6	知多半島道路・伊勢湾岸自動車道 ※国道302号：上入道交差点	愛知県道路公社	関係機関協議中	名古屋二環エリア
7	(一) 浅井清須線：西大海道交差点 交差点改良	愛知県	2022年度暫定完了予定	一宮エリア
8	国道41号：名濃バイパス 交差道路側の渋滞対策	小牧市	関係機関協議	小牧・犬山エリア
9	名古屋環状2号線事業 (一般部)	国土交通省	実施中	名古屋二環エリア
10	[代表]喜多山2号踏切 国道302号及び (都) 守山本通線と名古屋鉄道瀬戸線との立体交差事業	国土交通省 名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
11	(一) 西条清須線：基目寺観音東交差点 右折車線の整備	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
12	(都) 名古屋津島線 整備	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
13	(主) 春日井各務原線 道路改良	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
14	(主) 名古屋豊田線：赤池2北交差点 右折車線の整備	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
15	(一) 名古屋祖父江線 枇杷島陸橋4車線化	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
16	(都) 戸田荒子線 整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
17	(都) 古鳴海停車場線 整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
18	(一) 名古屋大山線 改良事業	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
19	(都) 山の手通線 整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
20	(都) 陣屋線 整備	瀬戸市	実施中	名古屋二環エリア
21	岐阜稲沢線荻安賀1号踏切撤去事業	愛知県・一宮市	実施中	一宮エリア
22	北尾張中央道 改良事業	愛知県	実施中	一宮エリア
23	国道41号：名濃バイパス 6車線化	国土交通省	実施中	小牧・犬山エリア
24	(一) 若宮江南線：秋田3丁目交差点 交差点改良	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
25	国道155号改良事業 小牧原交差点改良	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
26	国道155号：自才前交差点 右折車線の整備	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
27	国道155号：村中小学校北交差点 交差点改良事業	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
28	(一) 斎藤羽黒線：上小口交差点 交差点改良事業	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
29	(一) 扶桑各務原線 新愛岐道路[新愛岐大橋建設事業]新設改良	愛知県・岐阜県	実施中	小牧・犬山エリア
30	名鉄犬山線布袋駅付近鉄道高架事業 (国道155号4車線化)	愛知県・江南市	実施中	小牧・犬山エリア
31	小牧北出口、小牧IC出口 国道41号：村中、村中新町北交差点	名高速・国土交通省	関係機関協議	小牧・犬山エリア
32	西知多道路 (東海ジャンクション)	国土交通省	実施中	西知多エリア
33	西知多道路 (長浦IC~日長IC)	国土交通省	実施中	西知多エリア
34	西知多道路 (青海IC~常滑JCT)	愛知県	実施中	西知多エリア
35	西知多道路 (日長IC~青海IC)	愛知県	実施中	西知多エリア
36	西知多道路 (大田IC)	愛知県・東海市	実施中	西知多エリア
37	(主) 知多東浦線：長曾橋西交差点 右折車線設置	愛知県	実施中	西知多エリア
38	国道155号 (高横須賀町交差点~横須賀IC) 拡幅整備	愛知県	実施中	西知多エリア
39	県道249号：荒尾インター交差点 車線増設	愛知県	実施中	西知多エリア

3. 今年度の取り組み予定

(1) 今後の取り組み予定 (三河地域)



※ (主) : 主要地方道、(一) : 一般県道、(都) : 都市計画道路

(2) 国道153号：植田一本松交差点 交差点のコンパクト化（実施主体：国土交通省）

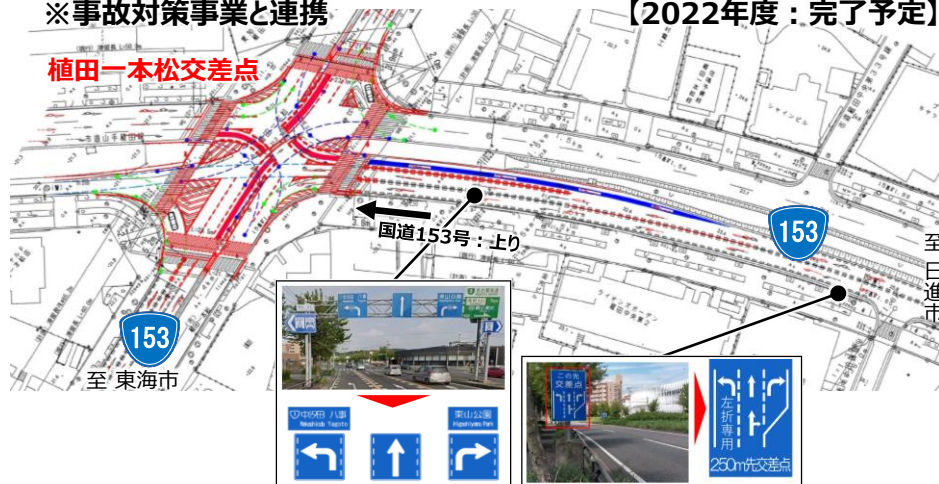
- 国道153号：植田一本松交差点は、朝ピーク時間帯に交通が集中し、20km/h以下の速度低下が発生しているとともに、交差点の面積が大きく、停止線間距離が長いことが影響し、追突事故が多発しており、交通事故多発箇所となっている。
- 交差点のコンパクト化等により、円滑性・安全性の両面を踏まえた対策を今年度の実施予定。

位置図



対策概要

- 交差点のコンパクト化、路面表示や看板設置による注意喚起、右折導流路帯のカラー化等により、進行位置を明確にし、円滑性の向上を図る
- ※事故対策事業と連携

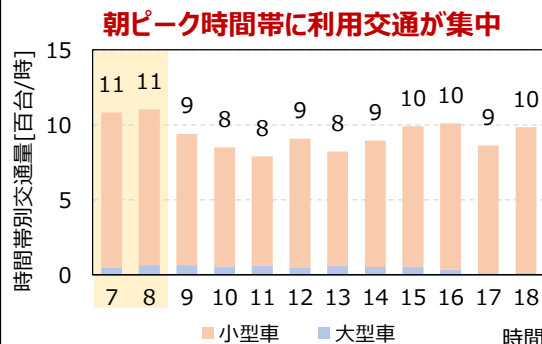


現状の課題

- ・ 国道153号：植田一本松交差点は、朝ピーク時間帯に交通が集中すること起因して、20km/h以下の速度低下が発生している。
- ・ また、交差点の面積が大きく、停止線間距離が長い影響により、追突事故等の交通事故が多発しており、円滑性・安全性の両面を踏まえた対策を検討することが急務となっている。

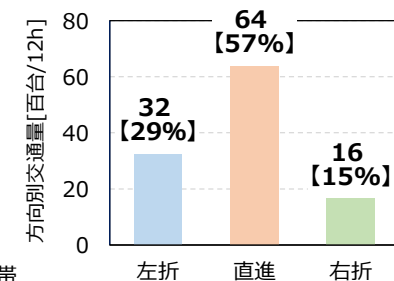
■ 植田一本松交差点における交通状況（国道153号：上り）

・ 時間帯別利用交通量



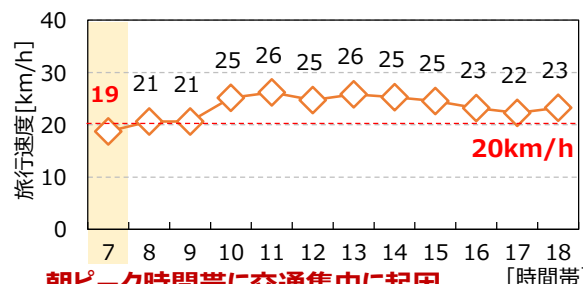
・ 方向別交通量

直進交通の割合が約6割であり、左折交通も約3割と高い



交通量調査結果：2019年11月6日[水] 7～19時[昼間12時間]

・ 時間帯別旅行速度（交差点流入速度）



朝ピーク時間帯に交通集中に起因する速度低下[20km/h以下]が発生

・ 交通事故発生状況

当該交差点は、**死傷事故率が558件/億台キロ**と交通事故が多発している

【要因】

・ 交差点の面積が大きく、停止線間距離が長い影響で、赤信号時の停止の判断に迷いが生じ、追突事故が発生

(3) 国道1号：逢妻町交差点 右折車線の延伸（実施主体：国土交通省）

- 国道1号：下り方向では、朝ピーク時間帯に右折交通が集中することにより、直進交通を阻害している事象が発生している。
- 右折車線を延伸することにより、右折交通の直進阻害を解消し、渋滞緩和が期待される。

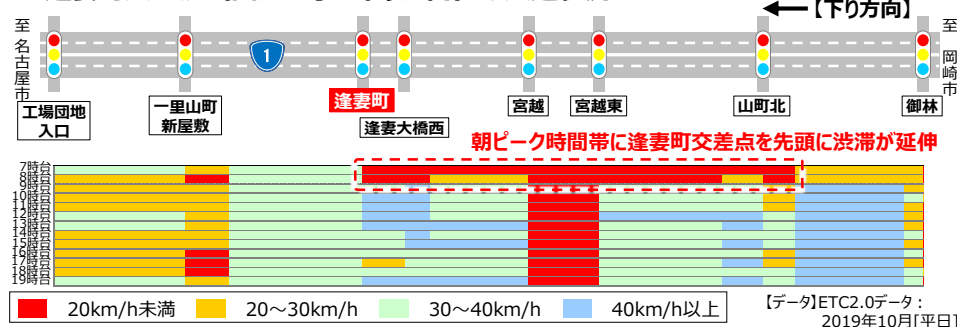
位置図



現状の課題

- ・ 国道1号：下りでは、朝ピーク時間帯に逢妻町交差点を先頭とした速度低下が発生しており、上流区間に延伸（7時台：約1.6km）。朝ピーク時間帯は右折交通量が多く、右折車線を超過して滞留し、直進交通を阻害

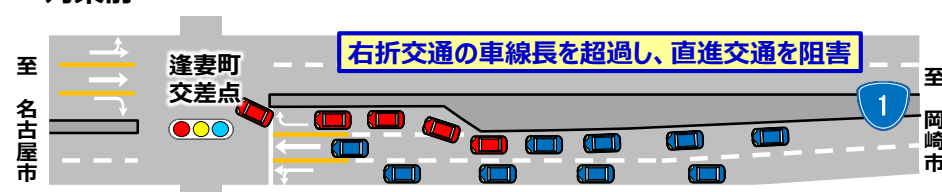
■ 逢妻町交差点（国道1号：下り方向）の交通状況



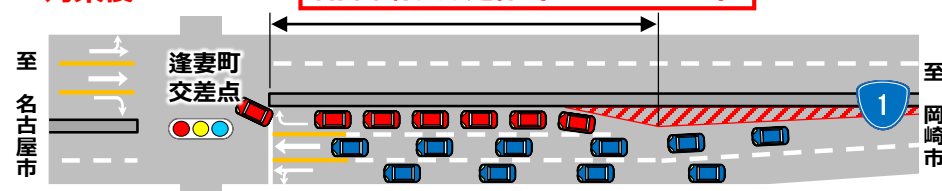
対策概要

- ・ 国道1号（下り方向）について、右折車線長を37[m]⇒70[m]に延伸し、右折車線長を超過した直進阻害の解消を図る。（2022年度実施予定）

■ 対策前

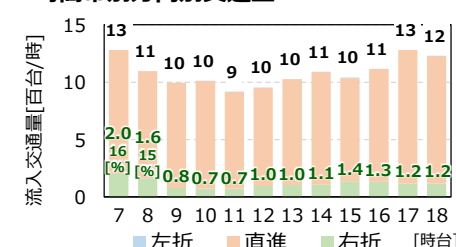


■ 対策後

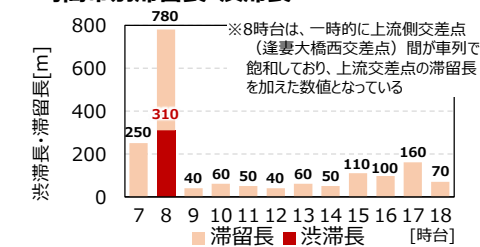


■ 逢妻町交差点（国道1号：下り方向）における交通課題

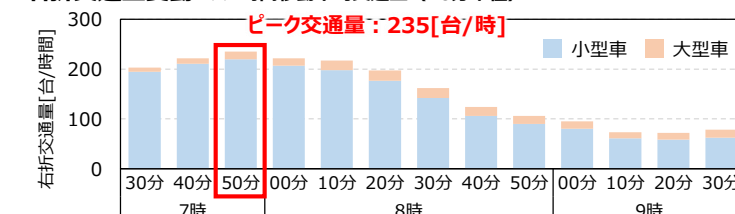
・ 時間帯別方向別交通量



・ 時間帯別滞留長・渋滞長



・ 右折交通量変動 ※1時間移動平均交通量（10分単位）



(4) 知多半島道路・伊勢湾岸自動車道 ※国道302号[上入道交差点]（実施主体：愛知県道路公社）

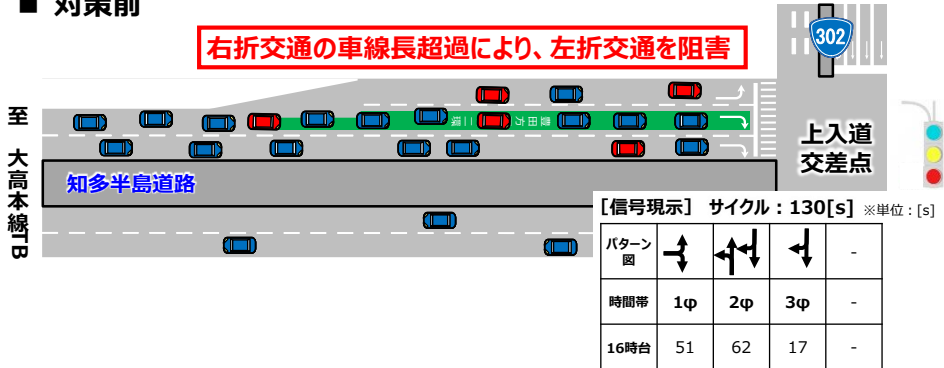
- 大府西ICオフランプにおいて、右折交通の左折阻害を抑制するため、短期対策を実施。[車線運用の変更や信号現示の追加]
- 対策実施後においても、断面全体で渋滞長が約500m（7時台）観測されている。また、左折交通の旅行速度向上効果が発現したが、右折交通は20km/h以下の速度低下が対策後も継続しており、交通課題が残存。

これまでに実施した短期対策

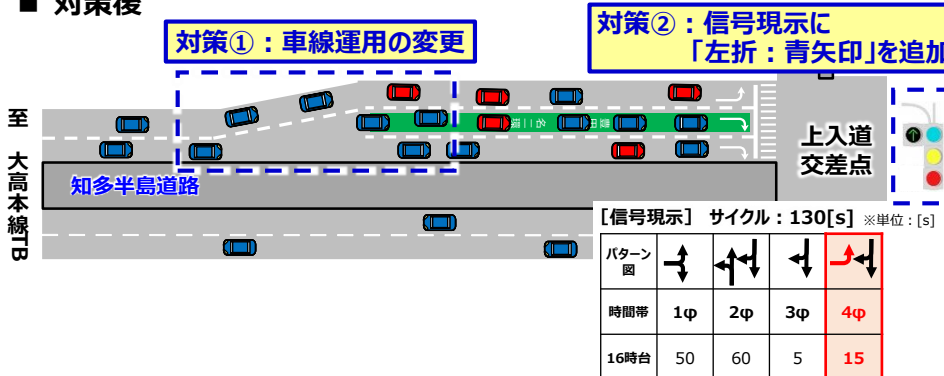
■ 上入道交差点[知多半島道路：大府西ICオフランプ]において、対策を実施
【対策①】知多半島道路 大府西ICオフランプ：交差点直近の車線運用の変更
(2018年12月)

【対策②】上入道交差点：信号現示（オフランプ）に「左折：青矢印」を追加
(2019年11月)

対策前



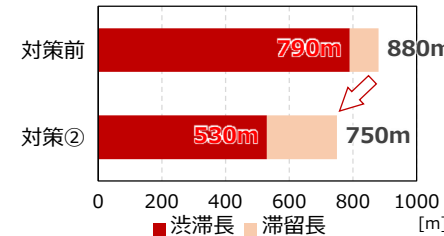
対策後



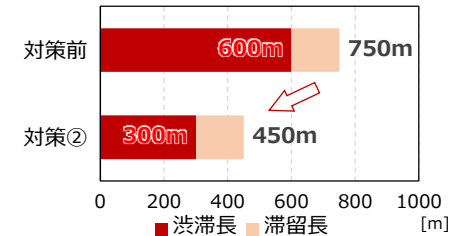
短期対策の整備効果

■ 大府西ICオフランプ：滞留長・渋滞長の変化

・7時台



・17時台

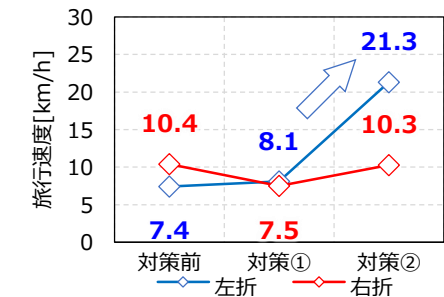


交通量調査：[対策前]2019年1月22日[火]、[対策②]2020年1月21日[火]

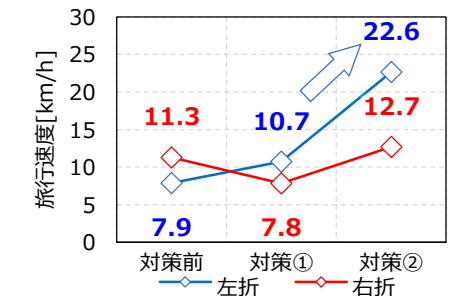
・朝・夕ピーク時間帯ともに、交差点を先頭とした滞留・渋滞長が短縮
⇒ただ、交差点を先頭とした渋滞は残存（7時台：約500mの渋滞長を観測）

■ 大府西ICオフランプ：方向（右折・左折）別の旅行速度変化

・7時台



・17時台



【データ】ETC2.0データ：[対策前]2018年10月平日、[対策①]2019年10月平日、[対策②]2020年1月平日

・左折方向は、信号現示の追加[対策②]により、旅行速度が大幅に向上
・右折方向は、車線運用の変更[対策①]により、旅行速度が低下したが、信号現示の追加[対策②]で対策前と同等の旅行速度に回復
⇒ただ、右折交通の旅行速度が20km/h以下であり、速度低下が残存

(5) 国道41号：名濃バイパス 交差道路側の渋滞対策：横内惣境交差点（実施主体：小牧市）

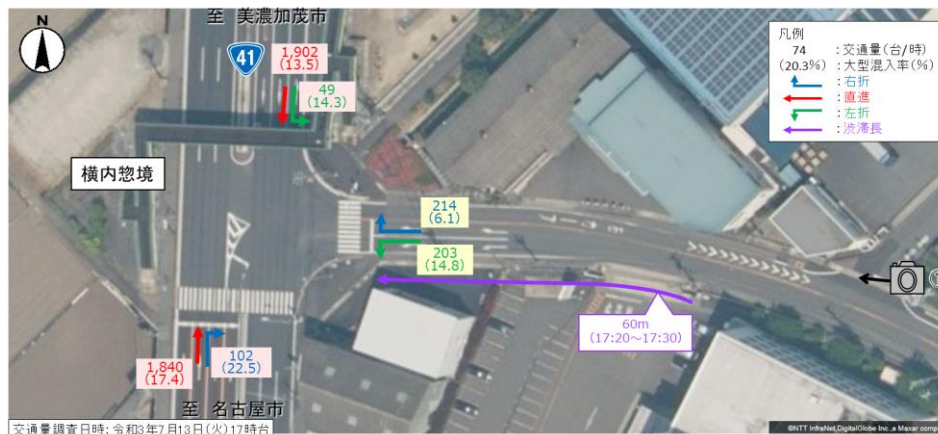
- 横内惣境交差点の交差道路側では、夕ピーク（17～18時台）を中心に渋滞が発生。
- 交差道路側の渋滞要因は帰宅交通の集中による需要超過や車線幅員が狭いことによる捌け交通量の減少等と想定される。
- 交差道路の区画線改良や信号現示の調整等の対策について、引き続き関係機関と調整していく。

位置図



現状の課題

- ・東側流入部では、夕ピークに帰宅交通の集中により交通量が増加
- ・交差点上流側は車線幅員が狭く、信号待ち車列が2列に並べないため、捌け交通量が減少



信号現示

	1φ	2φ	3φ
表示時間	G:104 Y:3 AR:0	G:10 Y:2 AR:3	G:41 Y:4 AR:3

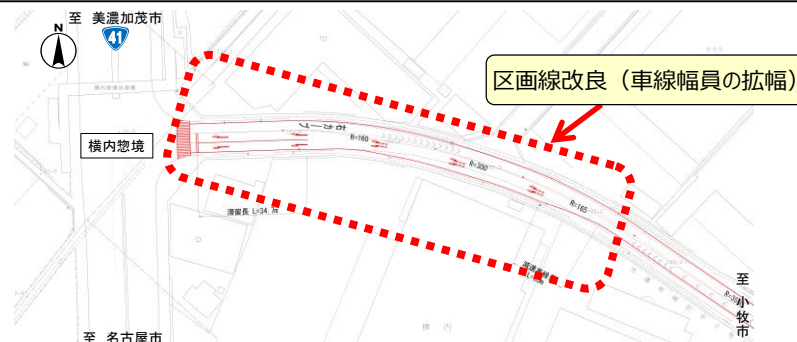
※18時台の状況

写真①



対策概要

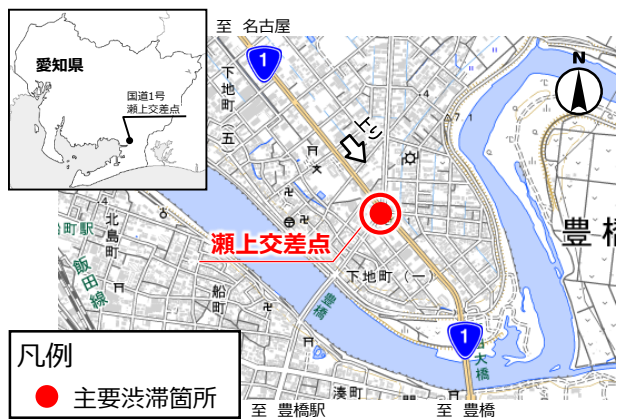
- 《実施時期》
2022年度実施予定
- 《実施機関》
小牧市
- 《取組内容》
交差道路側の区画線改良



(6) 国道1号：瀬上交差点 案内標識の見直し（検討主体：国土交通省）

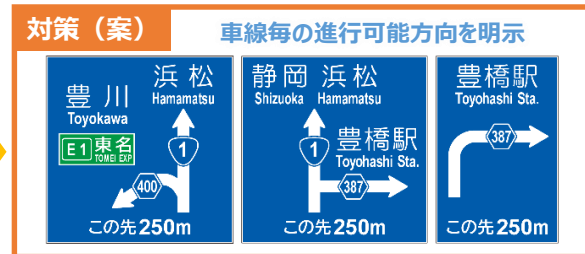
- 国道1号上りでは、17時20分過ぎから約500mに及ぶ速度低下が発生しており、渋滞長も最大780mまで延伸。
- 国道1号側は対向分離式現示のため、青時間中は第2車線からも常時右折可能であるが、右折車の多くは第3車線を利用。
- 対策（案）として、適切な車線運用を図るため、車線毎の進行可能方向を明示した案内標識に変更。

位置図



対策（案）の概要

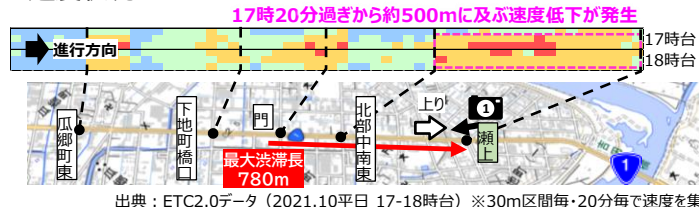
- ・適切な車線運用（右折車の第2車線利用促進）を図るため案内標識を見直し（同じ箇所）



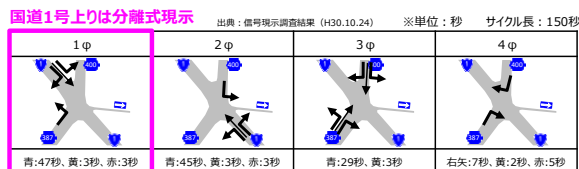
現状の課題

- ・国道1号上りでは17時20分過ぎから約500mに及ぶ速度低下が発生。右折車の多くは第3車線（右折専用レーン）を利用しており、第2車線では無捌き時間が発生。

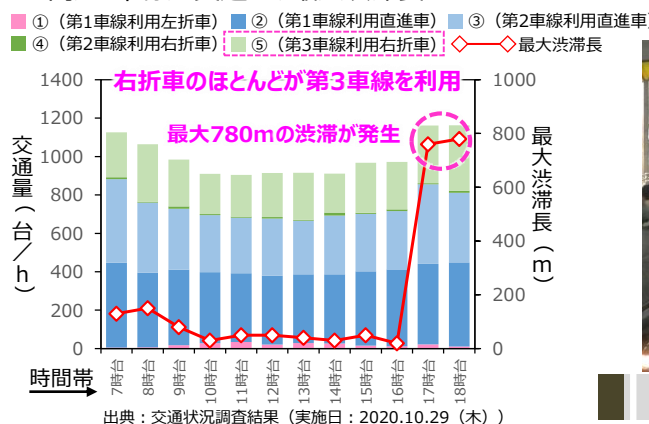
◆速度状況



◆信号現示



◆方向別・車線別交通量、最大渋滞長



- 当該交差点は、（一）浅井清須線と（一）大垣江南線の交差点。
- 歩道や路肩が設置されておらず、交通量も多いため、渋滞等も発生。（通学路にも指定）
- 歩道や路肩を設置し、自動車、歩行者及び自転車を分離することで渋滞緩和及び安全性向上を図る。

位置图

愛知県 一宮市
西大海道交差点

凡例
 <主要渋滞箇所>
 ● 交差点
 ◇ 踏切
 区間

・県道浅井清須線の断面図

周辺道路は歩道や路肩がない状況

至 一宮市浅井町
(一) 浅井清須線

14.1km/h

西大海道
交差点

至 江南市
(二) 大垣江南線

10.6km/h

(一) 浅井清須線
至 清須市

・交通事故発生状況

当該交差点は、**死傷事故率が247件/億台キロ**と交通事故が多発している。

※[愛知県管理道路平均死傷事故率]：47件/億台キロ

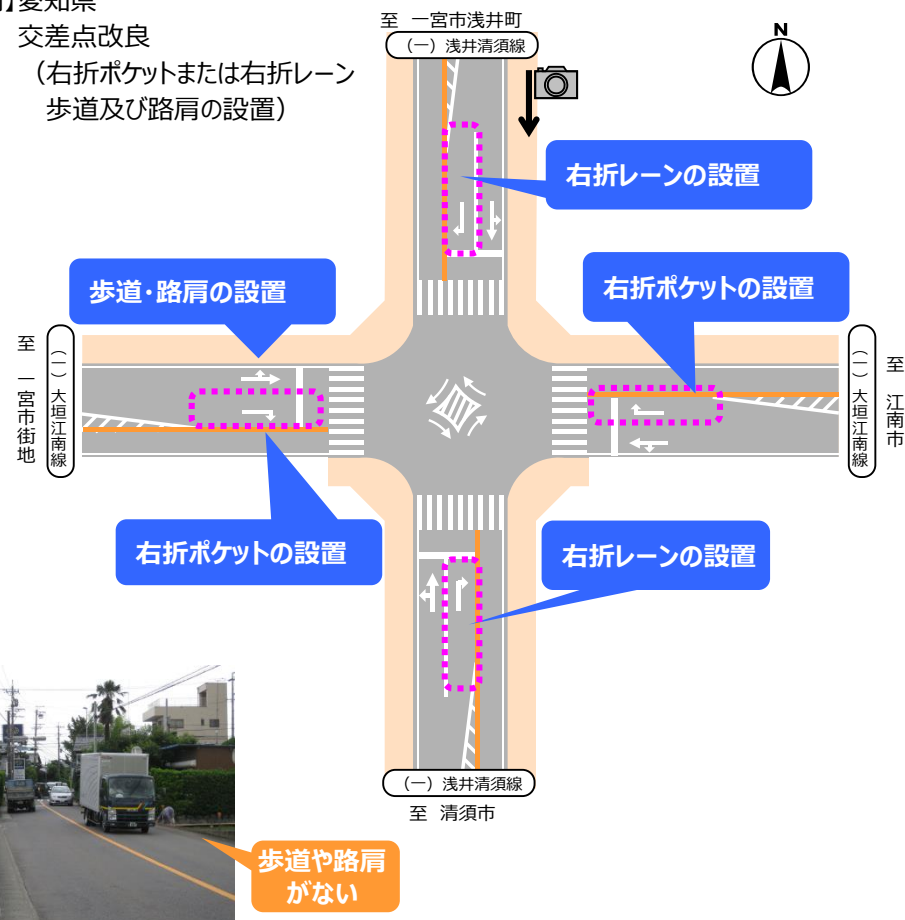
・時間帯別方向別交通量(南進方向)

時間帯	左折	直進	右折	合計
7	40	480	20	542
8	40	380	20	437
9	40	340	20	417
10	40	260	20	307
11	40	280	20	338
12	40	240	20	299
13	40	260	20	327
14	40	220	20	282
15	40	280	20	380
16	40	260	20	348
17	40	340	20	418
18	40	320	20	380

【データ】2017～2020年死傷事故件数より

【データ】交通量調査結果
2016年10月27日(水)

【実施時期】 実施中 2022年度暫定完了予定
【取組実施機関】愛知県
【取組内容】 交差点改良
(右折ポケットまたは右折レーン
歩道及び路肩の設置)



- 本路線では、国道248号等へアクセスする交通が集中するため、朝夕のピーク時を中心に渋滞が多発している。
- 対策として、暫定2車線整備から4車線化整備を行い、国道1号を補完し、広域的なネットワークを形成することで、渋滞緩和が期待される。

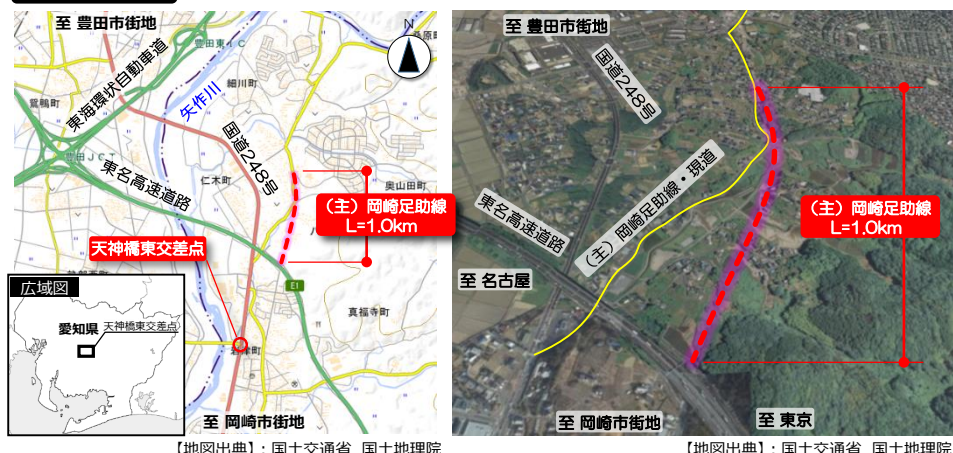
- ・岡崎市内における暫定2車線整備の区間（延長2.4km）について、2020年度より4車線化に着手。
- ・東側の岡崎大橋西交差点から小針町西交差点間（延長1.3km）は2022年3月に完了。
- ・残り西側（延長1.1km）においては、現在、整備中。

[illegible]

(9) (主) 岡崎足助線（岩津細川工区） バイパス整備（実施主体：愛知県）

- 本路線と並行する国道248号や矢作川渡河部周辺の道路では、朝・夕のピーク時に交通集中による渋滞が多発している。
- 対策として、(主) 岡崎足助線のバイパス整備により、交通分散が図られ、周辺道路の渋滞緩和や、定時性確保により、自動車産業等の物流活動を支援することが期待される。

位置図



現状の課題



天神橋東交差点・南側流入部

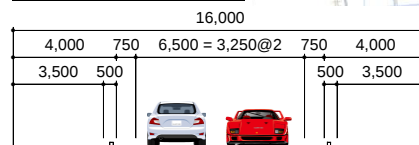


天神橋東交差点・西側流入部

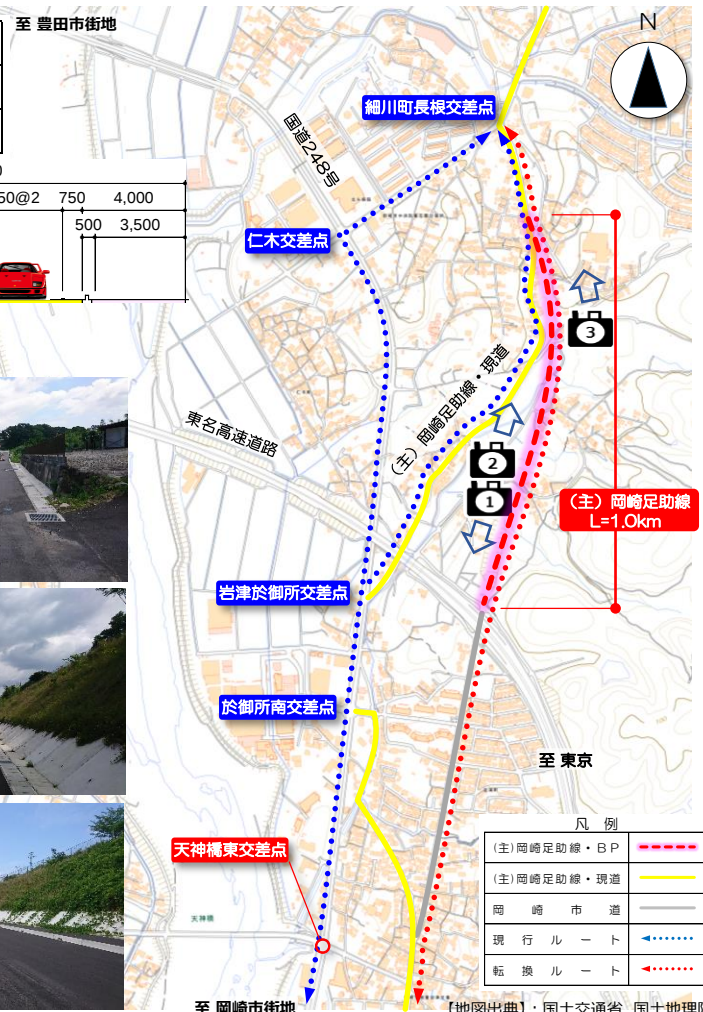


対策概要

道路規格	第3種第2級
道路幅員	16.0m
設計速度	50km/h



実施状況



凡 例

(主) 岡崎足助線・B・P	---
(主) 岡崎足助線・現道	---
岡 崎 市 道	---
現 行 ル ー ト	---
転 換 ル ー ト	---

(10) 市道生見高根線道路整備事業（検討主体：半田市）

- 本路線は、県道西尾知多線と市道高根線を南北に結ぶ地域幹線道路である。
- 当該区間の道路が未整備であるため、朝夕の通勤通学時には、並行する道路において慢性的な渋滞を引き起こしている。
- （市）生見高根線と（都）高根線との接続により、半田市のぞみが丘周辺地区のアクセス向上を図る。

位置図・現状の課題



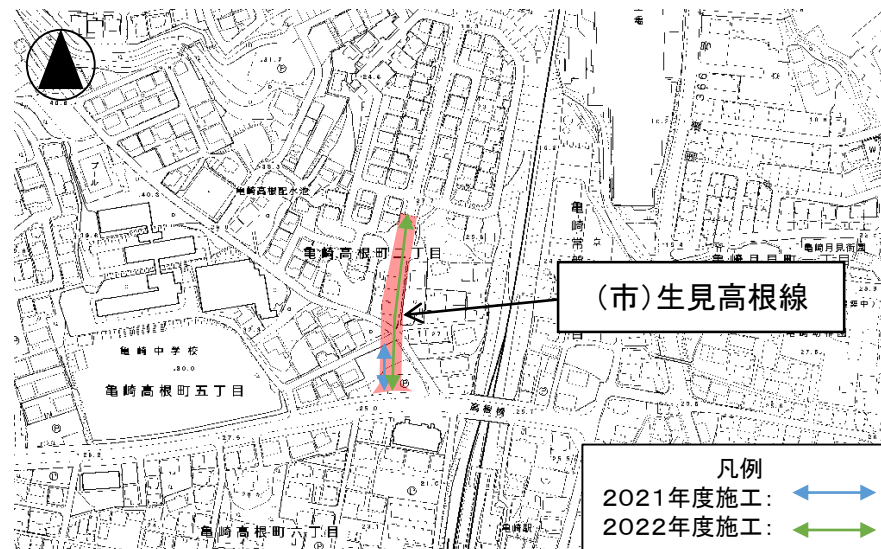
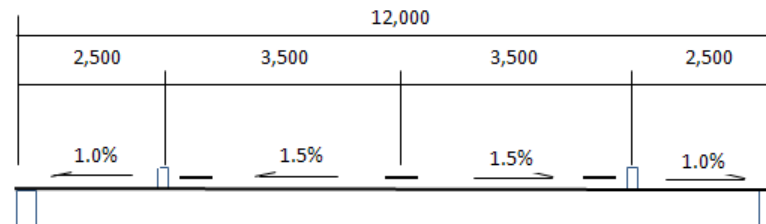
写真①



対策概要

箇所名：愛知県半田市亀崎高根町
延長：L=140m
事業着手年度：2014年度
幅員：12m

2020年度：用地買収 1件、用地買戻 1件、
物件移転補償 1件
2021年度：用地買収 4件
道路改良工事 L=38.8m
2022年度：道路改良工事 L=140.0m



※2022.6現在 道路改良工事 2022年度完了予定

4. 交通状況のモニタリング

報告・審議：主要渋滞箇所の削除候補箇所について

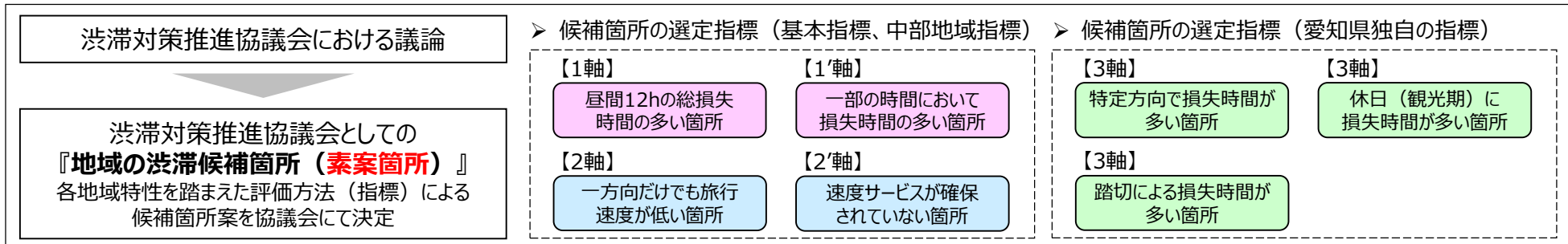
4. 交通状況のモニタリング

(1) 主要渋滞箇所の選定について

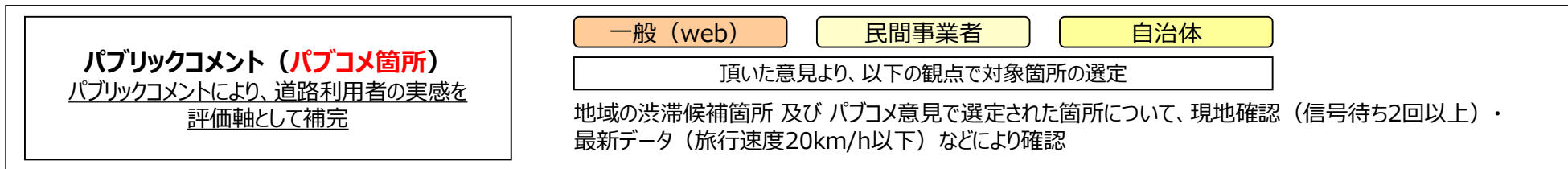
- H24年度（2012年度）に、地域を対象としたパブリックコメント（意見収集）の結果 及び ITS技術を活用した最新データ等による検証を踏まえ、道路利用者が実感している渋滞箇所として、「**地域の主要渋滞箇所**」を選定。（723箇所）

■ 主要渋滞箇所の選定に関する考え方

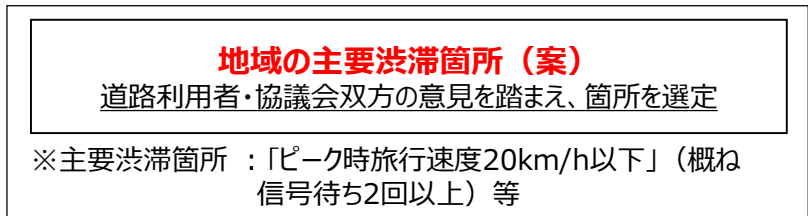
・ 候補箇所の選定



・ パブリックコメントの実施



・ 地域の主要渋滞箇所の選定



- ・ 地域の主要渋滞箇所を決定（H24年[2012年]12月21日）
- ・ **地域の主要渋滞箇所を公表（H25年[2013年] 1月22日）**

4. 交通状況のモニタリング

(2) 主要渋滞箇所のモニタリングについて

- 主要渋滞箇所のモニタリングは、素案箇所・パブコメ箇所ともに、**選定時と同様の指標・視点**で交通状況の評価
- モニタリングにおける現地確認は、「**削除に向けた判断**」、「**交通状況の確認**」を目的に、主要渋滞箇所の交通状況を確認

■ 主要渋滞箇所の新たな評価手法によるモニタリングの考え方

素案箇所

- ・ 選定時と同様に、**選定指標（1～3軸：指標）による評価**
⇒ 渋滞解消を確認するため、交差点流入部の旅行速度を確認※
※渋滞緩和要因が不明確な場合は**現地確認**を実施

パブコメ箇所

- ・ 選定時と同様に、**現地確認による評価**
⇒ 交差点流入部の旅行速度がデータで把握可能な箇所※は、事前に交通状況を確認
※ETC2.0プローブデータが取得可能なセンサ対象路線

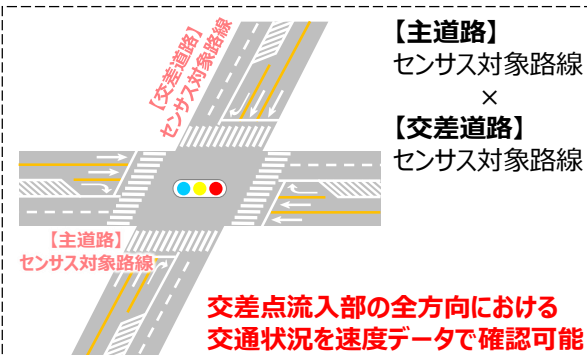
・ 現地確認結果を踏まえた主要渋滞箇所の判断

主要渋滞箇所		素案箇所	パブコメ箇所	
		①基本交差点	①基本交差点 ②基本交差点以外のセンサ関連箇所	③センサ関連箇所以外
現地確認の目的		「削除」に向けた判断※1		交通状況の確認※2
現地確認結果 [渋滞発生※3]	あり	経過観察 (次年度以降もモニタリングを継続)		次年度以降に 現地確認を検討※4
	なし	削除候補 (主要渋滞箇所から削除を渋滞協で判断)		削除候補 or 次年度も現地確認※5

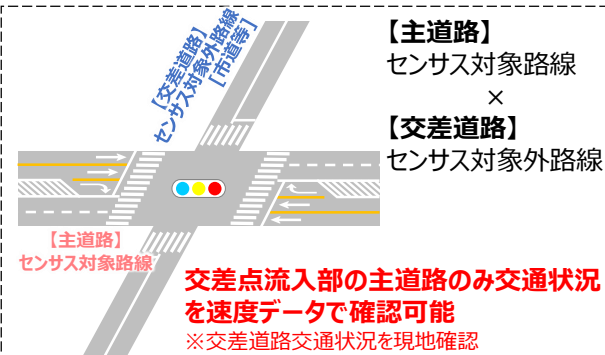
※1：交差点流入部の旅行速度をETC2.0プローブデータで確認したうえで、主要渋滞箇所の削除に向けた現地確認を実施
※2：センサ関連箇所以外の交差点は、ETC2.0プローブデータが取得できないため、現地確認による交通状況を確認
※3：渋滞発生は、信号待ち回数：2回以上（旅行速度20km/h以下）の発生状況で判断（主道路の道路管理者が実施）
※4：次年度以降の現地確認は、モニタリング実施計画に従い、現地確認の実施を判断
※5：渋滞緩和要因が明確な場合は「削除候補」とし、明確でない場合でも、渋滞緩和の2年間継続を判断するために、現地確認を実施

・ 主要渋滞箇所における交差点分類 ※センサ対象路線：ETC2.0プローブデータにより、交差点流入方向の旅行速度が把握可能

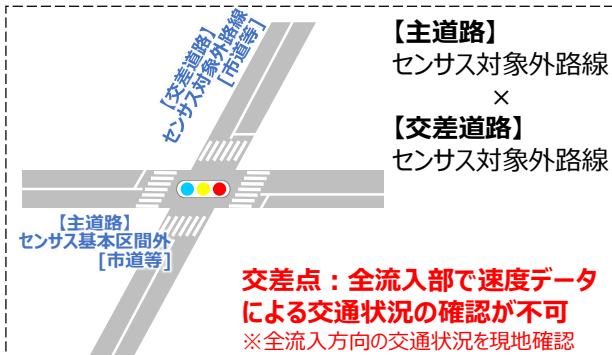
① 基本交差点



② 基本交差点以外のセンサ関連箇所



③ 基本交差点以外のセンサ関連箇所以外



4. 交通状況のモニタリング

(3) 主要渋滞箇所のモニタリング実施状況

- H26年度（2014年度）より、**素案箇所**を対象に、**選定時指標（1～3軸）**による交通状況のモニタリングを実施
- R2年度（2020年度）より、「**主要渋滞箇所の新たな評価手法**」に従い、**パブコメ箇所**も含めたモニタリングを実施

■ 主要渋滞箇所のモニタリング実施状況

モニタリングデータは、前年度：9～11月の速度データ※を活用して交通状況を確認

※2014～2017年度：民間プローブデータ、2018年度～：ETC2.0プローブデータ

H24年度：2012年度

地域の主要渋滞箇所を選定（723箇所）

H26年度：2014年度

選定時指標（1～3軸）によるモニタリングを実施・・・素案箇所[交差点]のみ対象

※踏切箇所：鉄道高架化により、踏切が物理的に撤去されており、主要渋滞箇所から削除

【主要渋滞箇所数の変化】

- H27年度末[2015年度末]・・・719箇所：4箇所削除
- H28年度末[2016年度末]・・・717箇所：4箇所削除 ※交差点周辺の地域開発を踏まえ、2箇所追加
- H29年度末[2017年度末]・・・715箇所：2箇所削除
- H30年度末[2018年度末]・・・713箇所：2箇所削除
- H31年度末[2019年度末]・・・711箇所：2箇所削除

R2年度：2020年度

パブコメ箇所も含めたモニタリングを実施（主要渋滞箇所の新たな評価手法）

R2年度[2020年度]・・・速度データ[コロナ禍前]によるモニタリングのみを実施
(現地確認：未実施)

R3年度[2021年度]・・・前年度のモニタリング結果を踏まえ、**現地確認を実施**
(速度データによるモニタリング：未実施)

コロナ禍による交通影響を踏まえつつ、主要渋滞箇所のモニタリングを実施

R4年度[2022年度]・・・速度データによるモニタリングを実施し、今後、現地確認を実施予定（2022年秋頃）

【報告・協議内容】 R3年度[2021年度]：現地確認結果
R4年度[2022年度]：データによるモニタリング結果

削除候補箇所の判断

4. 交通状況のモニタリング

(4) コロナ禍を踏まえた交通量変動分析

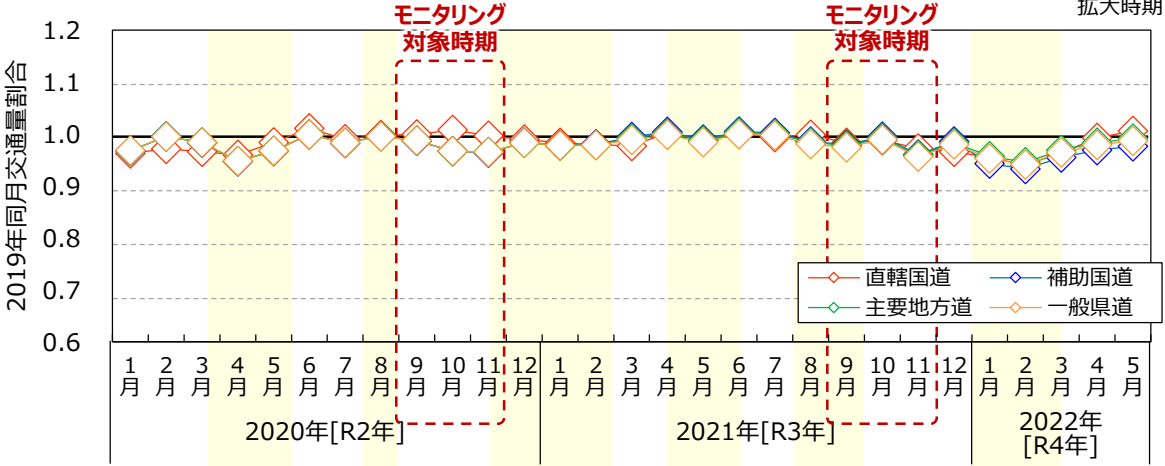
- 愛知県内全域における交通量をコロナ禍前の通常期と比較すると、社会情勢変化（緊急事態宣言の発出・解除）に応じて、**減少・回復を繰り返しながら交通量が変動している。**
- 2022年5月【平日】の交通量について、**県内全域の直轄国道は、概ねコロナ禍前の通常期の交通量まで回復している。**

■ コロナ禍における社会情勢の変化[タイムライン]

日付	主な動き ※赤字：中部4県に関する内容	
2020年 3月 2日	全国中小高休校要請	第1波
" 4月 7日	緊急事態宣言：発出 ※東京・神奈川を含む7都府県	
" 4月10日	愛知県緊急事態宣言：発出	
" 4月16日	緊急事態宣言：発出（全国）	
" 5月14日	緊急事態宣言：解除 ※愛知・岐阜・三重・静岡を含む39県	
" 5月26日	愛知県緊急事態宣言：解除	
" 6月 1日	県境移動解禁（東海3県）※愛知・岐阜・三重	第2波
" 7月22日	GoToトラベルキャンペーン開始（東京都：10月～）	
" 8月 6日	愛知県緊急事態宣言：発出	第3波
" 8月24日	愛知県緊急事態宣言：解除	
" 11月 末日	大阪市、札幌市着のGoToトラベルキャンペーン一時停止	第4波
" 12月28日	GoToトラベルキャンペーン全国一斉一時停止	
2021年 1月 9日	岐阜県緊急事態宣言：発出	第5波
" 1月14日	緊急事態宣言：発出 ※愛知、岐阜を含む7府県	
" 2月28日	緊急事態宣言：解除 ※愛知、岐阜を含む6府県	
" 4月16日	まん延防止等重点措置：発出 ※愛知を含む4県	
" 4月20日	三重県緊急事態措置：発出	
" 5月 9日	まん延防止等重点措置：発出 ※岐阜、三重を含む3道県	
" 5月12日	緊急事態宣言：発出 ※愛知を含む2県	第6波
" 6月21日	まん延防止等重点措置：発出 ※愛知を含む7都道府県	
" 6月21日	まん延防止等重点措置：解除 ※岐阜、三重の2県	
" 7月12日	まん延防止等重点措置：解除 ※愛知を含む5道府県	
" 8月 8日	まん延防止等重点措置：発出 ※愛知、静岡を含む8県	
" 8月20日	緊急事態宣言：発出 ※静岡を含む7府県	
" 8月27日	まん延防止等重点措置：発出 ※岐阜、三重を含む10県	第7波
" 8月27日	緊急事態宣言：発出 ※愛知、岐阜、三重を含む8道県	
" 10月 1日	緊急事態宣言：解除 ※愛知、岐阜、三重、静岡を含む19都道府県	
2022年 1月 9日	まん延防止等重点措置：発出 ※広島、山口、沖縄の3県	
" 1月21日	まん延防止等重点措置：発出 ※愛知、岐阜、三重を含む13都府県	
" 1月27日	まん延防止等重点措置：発出 ※静岡を含む13都道府県	
" 3月 7日	まん延防止等重点措置：解除 ※三重を含む12県	
" 3月22日	まん延防止等重点措置：解除 ※愛知、岐阜、静岡を含む18都道府県	

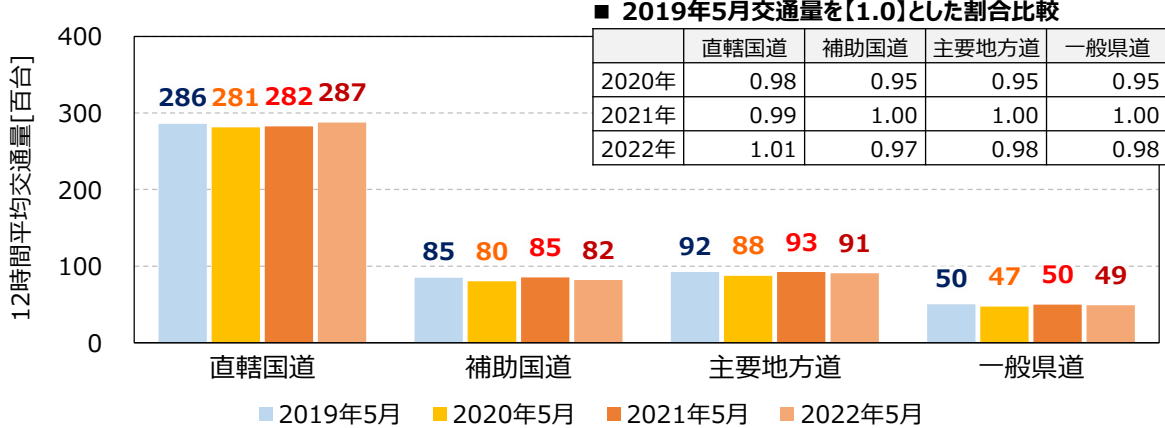
以後、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の発出なし

■ 愛知県全域における道路種別別の交通量変動【平日】



【データ】算定交通量：昼間12時間交通量（2019年[H31年]1月～2022年[R4年]5月）

■ 愛知県全域における道路種別別の交通量比較：各年5月【平日】

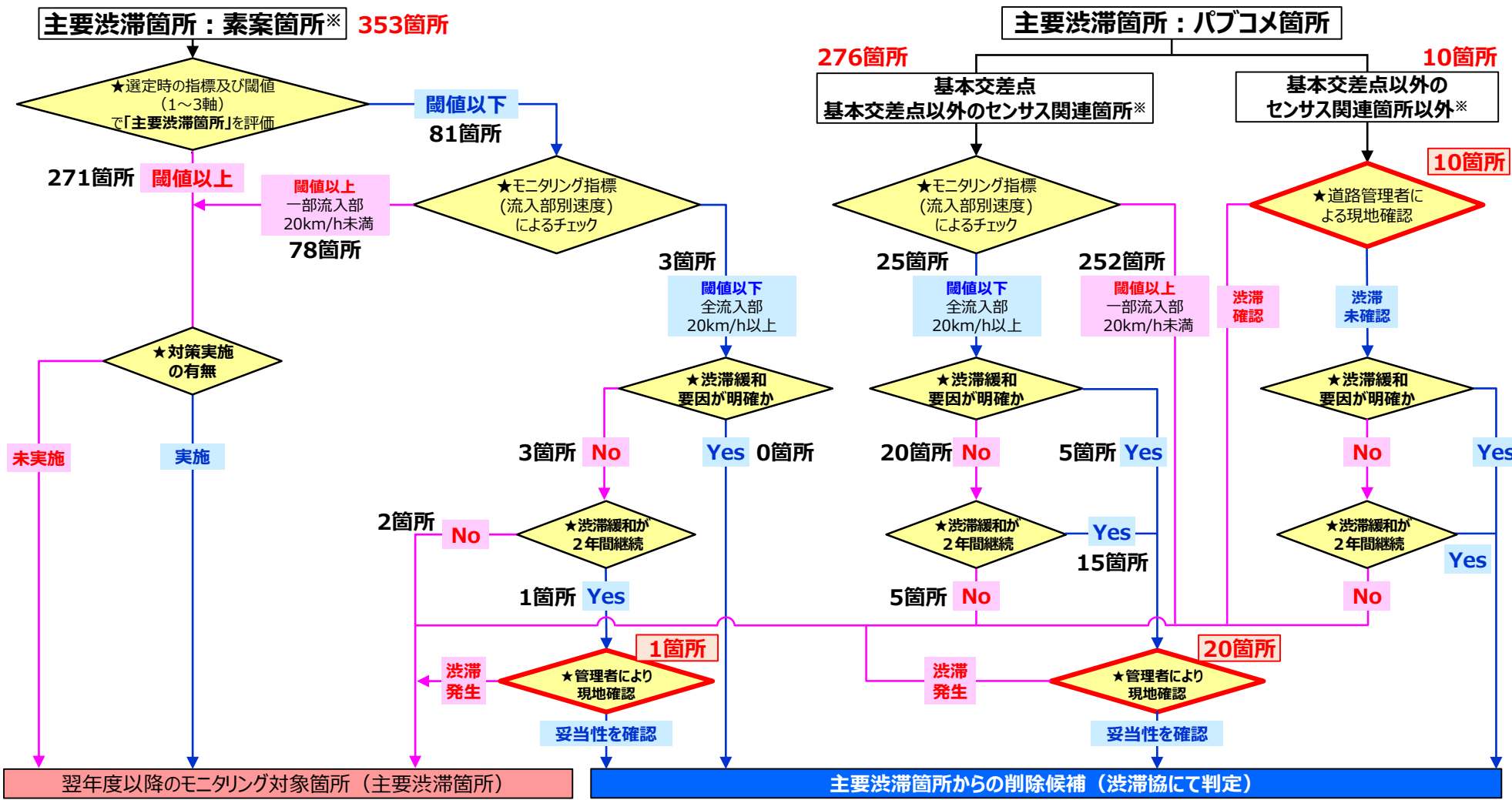


【データ】算定交通量：昼間12時間交通量（2019[H31年]～2021年[R4年]：5月）

4. 交通状況のモニタリング【R3年度[2021年度]：現地確認結果】

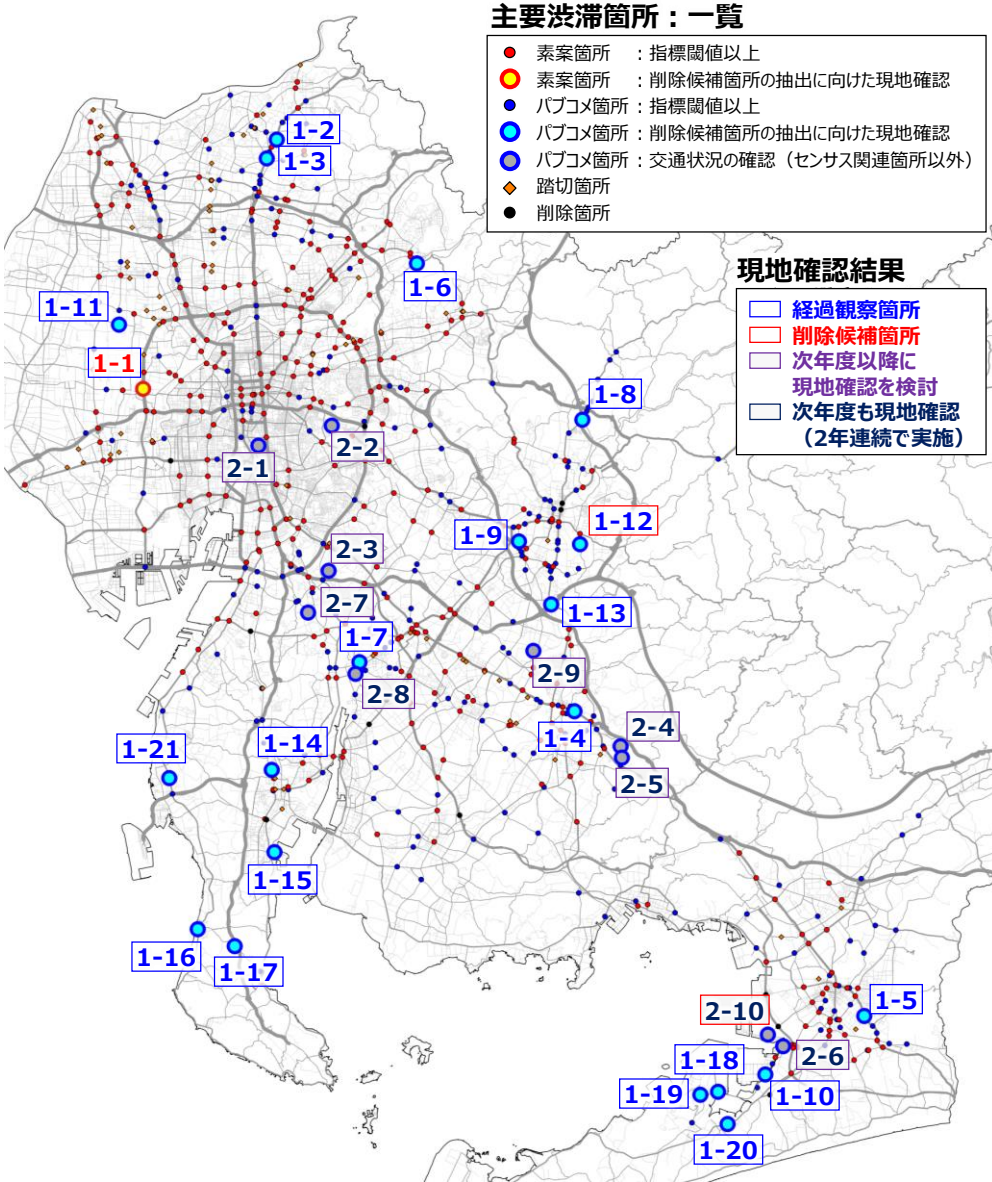
(5) R3年度[2021年度] 主要渋滞箇所のモニタリング結果

- 「主要渋滞箇所の新たな評価手法」に従い、2019年9-11月データにより、交通状況をモニタリングした結果、主要渋滞箇所の削除に関する道路管理者による現地確認箇所が**31箇所**抽出された。（素案箇所：1箇所、パブコメ箇所：30箇所）
- 抽出された現地確認箇所の交通状況について、各道路管理者が現地確認を実施し、渋滞発生状況を確認した。



4. 交通状況のモニタリング【R3年度[2021年度]：現地確認結果】

(6) R3年度[2021年度] 現地確認結果：一覧



※1：モニタリングフローでは「削除候補」になるが、観光期や周辺の開発状況等踏まえ、「経過観察」とする箇所

削除候補の抽出に向けた現地確認箇所[21箇所]

No		主要渋滞箇所名	該当エリア	市区町村	主路線	確認者	現地確認結果
1-1	素案	深田	名古屋二環	大治町	国道302号	国土交通省	経過観察
1-2	パブコメ	中小口4	小牧・犬山	大口町	国道41号	国土交通省	経過観察
1-3	パブコメ	新宮2北	小牧・犬山	大口町	国道41号	国土交通省	経過観察
1-4	パブコメ	市役所南	岡崎	岡崎市	国道1号	国土交通省	経過観察
1-5	パブコメ	殿田橋	三河港	豊橋市	国道1号	国土交通省	経過観察
1-6	パブコメ	東谷橋南	名古屋二環	名古屋市	国道155号	名古屋市	経過観察
1-7	パブコメ	新栄町	知立・刈谷	刈谷市	主) 岡崎刈谷線	愛知県	削除候補
1-8	パブコメ	西中山稲場南	豊田	豊田市	国道419号	愛知県	経過観察
1-9	パブコメ	柿本町8	豊田	豊田市	一) 豊田環状線	愛知県	経過観察
1-10	パブコメ	明海南	三河港	豊橋市	主) 豊橋渥美線	愛知県	経過観察
1-11	パブコメ	大矢	名古屋二環	稲沢市	一) 給父清須線	愛知県	経過観察
1-12	パブコメ	鵜の首橋	豊田	豊田市	一) 細川豊田線	愛知県	削除候補
1-13	パブコメ	鷺鴨町郷上	豊田	豊田市	国道248号	愛知県	経過観察
1-14	パブコメ	野崎	半田・衣浦	阿久比町	一) 阿久比半田線	愛知県	経過観察
1-15	パブコメ	七号地	-	武豊町	主) 半田南知多線	愛知県	経過観察
1-16	パブコメ	上野間	-	美浜町	国道247号	愛知県	経過観察※1
1-17	パブコメ	美浜インター	-	美浜町	一) 小鈴谷河和線	愛知県	経過観察※1
1-18	パブコメ	緑が浜	三河港	田原市	主) 豊橋渥美線	愛知県	経過観察※1
1-19	パブコメ	童浦小学校南	三河港	田原市	主) 豊橋渥美線	愛知県	経過観察
1-20	パブコメ	谷熊	三河港	田原市	国道259号	愛知県	経過観察
1-21	パブコメ	本郷南	西知多	常滑市	国道155号	愛知県	経過観察

交通状況の確認箇所(10箇所) ※センサス関連箇所以外(現地確認：1年目)

No		主要渋滞箇所名	該当エリア	市区町村	主路線	確認者	現地確認結果
2-1	パブコメ	六野	名古屋二環	名古屋市	市道	名古屋市	経過観察
2-2	パブコメ	東山公園 テニスセンター前	名古屋二環	名古屋市	市道	名古屋市	経過観察
2-3	パブコメ	郷前	名古屋二環	名古屋市	市道	名古屋市	経過観察
2-4	パブコメ	岡町	岡崎	岡崎市	市道	岡崎市	経過観察
2-5	パブコメ	葵工業団地西	岡崎	岡崎市	市道	岡崎市	経過観察
2-6	パブコメ	海軍橋北※2	三河港	豊橋市	臨港道路	愛知県	経過観察
2-7	パブコメ	明成町3	知立・刈谷	大府市	市道	大府市	経過観察
2-8	パブコメ	松坂町	知立・刈谷	刈谷市	市道	刈谷市	経過観察
2-9	パブコメ	北野町高塚	岡崎	岡崎市	市道	岡崎市	経過観察
2-10	パブコメ	神野ふ頭※2	三河港	豊橋市	臨港道路	愛知県	削除候補

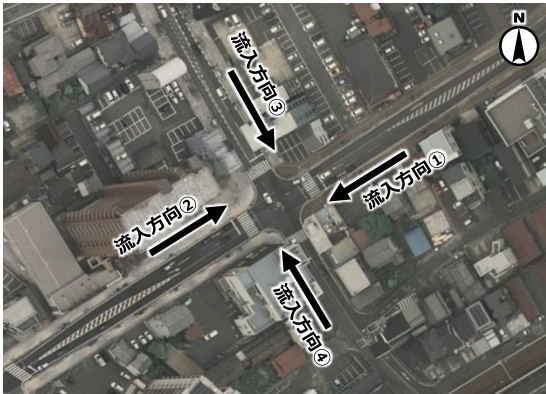
※2：2-6：港大橋南交差点 ⇒ 海軍橋北交差点、2-10：ライフポートとよはし北交差点 ⇒ 神野ふ頭交差点に交差点名称を変更

(7-1) R3年度[2021年度] 現地確認結果：No.1-7 新栄町交差点（刈谷市：[確認者]愛知県）

○ 最新データによるモニタリングでは、センサス対象路線の時間帯別速度が全流入方向で20km/h以上であり、渋滞緩和が2年継続していることから、道路管理者による現地確認結果（信号待ち回数：2回未満）を踏まえ、**削除候補箇所**とする。

・ 交差点概要

【エリア】 知立・刈谷エリア
【主路線名】 主) 岡崎刈谷線
【従路線名】 刈谷市道



出典：Copyright(c) NTT空間情報All Rights Reserved

	路線名	方向	第1車線	第2車線	第3車線	第4車線
流入方向①	主) 岡崎刈谷線	下り	左・直	右折	—	—
流入方向②	主) 岡崎刈谷線	上り	左・直	右折	—	—
流入方向③	刈谷市道	—	左・直	右折	—	—
流入方向④	刈谷市道	—	左・直・右	—	—	—

・ 交差点周辺：道路ネットワーク



・ 現地確認結果【2022年7月6日[水] 7時台：愛知県】

流入方向①：主) 岡崎刈谷線	流入方向②：主) 岡崎刈谷線
	
【信号待ち回数：1回】 ・交通量は少なく渋滞は見られない。	【信号待ち回数：1回】 ・交通量は少なく渋滞は見られない。
流入方向③：刈谷市道	流入方向④：刈谷市道
	
【信号待ち回数：1回】 ・交通量は多いが複数回信号待ちをするような渋滞は見られない。	【信号待ち回数：1回】 ・交通量は多く大型車両の右折時は信号待ち2回信号待ちをする渋滞が見られたが、全体としては複数回信号待ちをするような渋滞は見られない。

(7-2) R3年度[2021年度] 現地確認結果：No.1-12 鵜の首橋交差点（豊田市：[確認者]愛知県）

○ 最新データによるモニタリングでは、センサス対象路線の時間帯別速度が全流入方向で20km/h以上であり、渋滞緩和が2年継続していることから、道路管理者による現地確認結果を踏まえ、**削除候補箇所**とする。

・ 交差点概要

【エリア】 豊田エリア
【主路線名】 一) 細川豊田線
【従路線名】 豊田市道



出典：Copyright(c) NTT空間情報All Rights Reserved

	路線名	方向	第1車線	第2車線	第3車線	第4車線
流入方向①	一) 細川豊田線	下り	左・直	—	—	—
流入方向②	一) 細川豊田線	上り	直・右	—	—	—
流入方向③	豊田市道	—	左・右	—	—	—
流入方向④	—	—	—	—	—	—

・ 交差点周辺：道路ネットワーク



・ 現地確認結果【2021年11月25日[木] 8時台：愛知県】

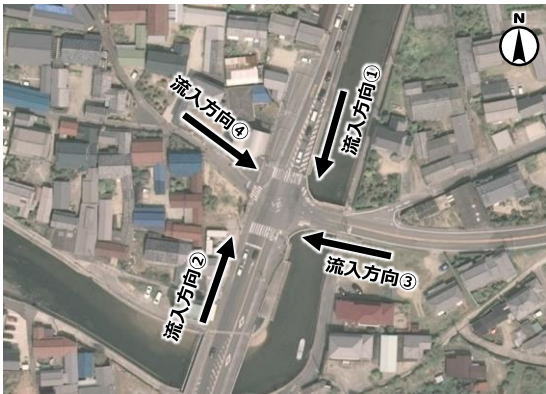
流入方向①：一) 細川豊田線	流入方向②：一) 細川豊田線
【信号待ち回数：一回】 ・交通量は多く流入部③よりの車両が有る場合のみ滞留する。	【信号待ち回数：一回】 ・交通量は少なく流入部③よりの車両が有る場合のみ滞留する。
流入方向③：豊田市道	流入方向④：—
【信号待ち回数：一回】 ・交通量は少なく渋滞は見られない。	

(7-3) R3年度[2021年度] 現地確認結果：No.1-16 上野間交差点（美浜町：[確認者]愛知県）

○ 最新データによるモニタリングでは、センサス対象路線の時間帯別速度が全流入方向で20km/h以上であり、渋滞緩和が2年継続していることから、道路管理者による現地確認結果（信号待ち回数：2回未満）を踏まえ、**削除候補箇所**となるが、観光期における交通渋滞の発生が懸念されるため、経過観察箇所とする。

・ 交差点概要

【エリア】 —
【主路線名】 国道247号
【従路線名】 一) 上野間布土線



出典：Copyright(c) NTT空間情報All Rights Reserved

	路線名	方向	第1車線	第2車線	第3車線	第4車線
流入方向①	国道247号	下り	左・直・右	—	—	—
流入方向②	国道247号	上り	左・直・右	右折	—	—
流入方向③	一) 上野間布土線	上り	直・右	—	—	—
流入方向④	細街路	—	左・直・右	—	—	—

・ 交差点周辺：道路ネットワーク



・ 現地確認結果【2021年11月18日[木] 7時台：愛知県】

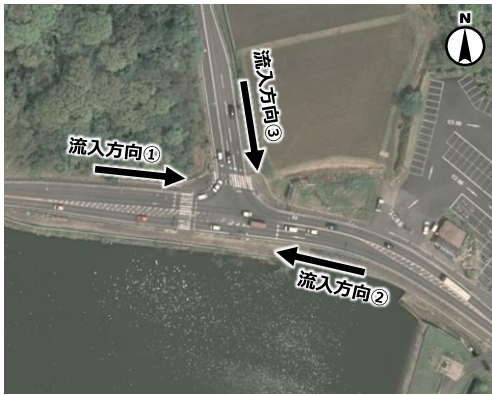
流入方向①：国道247号	流入方向②：国道247号
【信号待ち回数：1回】 ・交通量は多いが複数回信号待ちをするような渋滞は見られない。	【信号待ち回数：1回】 ・交通量は多いが複数回信号待ちをするような渋滞は見られない。
流入方向③：一) 上野間布土線	流入方向④：美浜町道
【信号待ち回数：1回】 ・交通量は少なく渋滞は見られない。	【信号待ち回数：1回】 ・交通量は少なく渋滞は見られない。

(7-4) R3年度[2021年度] 現地確認結果：No.1-17 美浜インター交差点（美浜町：[確認者]愛知県）

○ 最新データによるモニタリングでは、センサス対象路線の時間帯別速度が全流入方向で20km/h以上であり、渋滞緩和が2年継続していることから、道路管理者による現地確認結果（信号待ち回数：2回未満）を踏まえ、**削除候補箇所**となるが、観光期における交通渋滞の発生が懸念されるため、経過観察箇所とする。

・ 交差点概要

- 【エリア】 —
【主路線名】 一) 小鈴谷河和線
【従路線名】 主) 半田南知多公園線



出典：Copyright(c) NTT空間情報All Rights Reserved

	路線名	方向	第1車線	第2車線	第3車線	第4車線
流入方向①	一) 小鈴谷河和線	下り	左折	直進	—	—
流入方向②	一) 小鈴谷河和線	上り	直進	右折	—	—
流入方向③	主) 半田南知多公園線	—	左折	右折	—	—
流入方向④	—	—	—	—	—	—

・ 交差点周辺：道路ネットワーク



・ 現地確認結果【2021年11月18日[木] 14時台：愛知県】

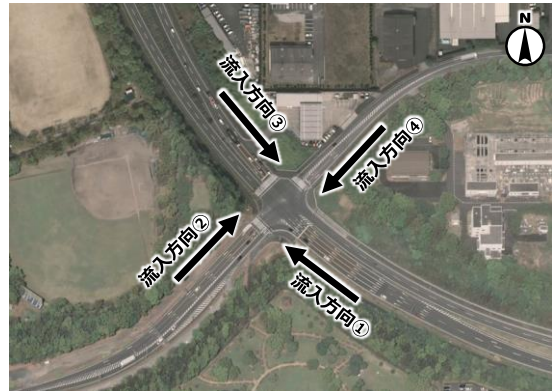
流入方向①：一) 小鈴谷河和線	流入方向②：一) 小鈴谷河和線
【信号待ち回数：1回】 ・交通量は少なく渋滞は見られない。	【信号待ち回数：1回】 ・交通量は少なく渋滞は見られない。
流入方向③：主) 半田南知多公園線	流入方向④：—
【信号待ち回数：1回】 ・交通量は少なく渋滞は見られない。	

(7-5) R3年度[2021年度] 現地確認結果：No.1-18 緑が浜交差点（田原市：[確認者]愛知県）

○ 最新データによるモニタリングでは、センサス対象路線の時間帯別速度が全流入方向で20km/h以上であり、渋滞緩和が2年継続していることから、道路管理者による現地確認結果（信号待ち回数：2回未満）を踏まえ、**削除候補箇所**となるが、周辺臨海部において、さらなる企業進出が決まっており、今後交通量の増加が見込まれるため、**経過観察箇所**とする。

・ 交差点概要

【エリア】 三河港エリア
【主路線名】 主) 豊橋渥美線
【従路線名】 田原市道



出典：Copyright(c) NTT空間情報All Rights Reserved

	路線名	方向	第1車線	第2車線	第3車線	第4車線
流入方向①	主) 豊橋渥美線	下り	左折	直進	直進	右折
流入方向②	主) 豊橋渥美線	上り	左・直	右折	右折	—
流入方向③	主) 豊橋渥美線	上り	左・直	直進	右折	—
流入方向④	田原市道	—	左・直	右折	—	—

・ 交差点周辺：道路ネットワーク



・ 現地確認結果【2021年11月17日[水] 7時台：愛知県】

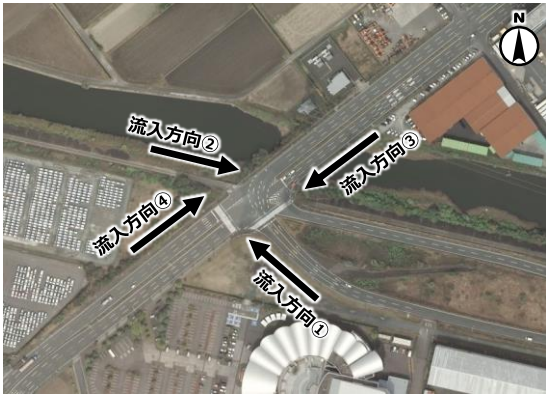
流入方向①：主) 豊橋渥美線	流入方向②：主) 豊橋渥美線
	
【信号待ち回数：1回】 ・交通量は多いが複数回信号待ちをするような渋滞は見られない。	【信号待ち回数：1回】 ・交通量は多いが複数回信号待ちをするような渋滞は見られない。
流入方向③：主) 豊橋渥美線	流入方向④：田原市道
	
【信号待ち回数：1回】 ・交通量は多いが複数回信号待ちをするような渋滞は見られない。	【信号待ち回数：1回】 ・交通量は少なく渋滞は見られない。

(7-6) R3年度[2021年度] 現地確認結果：No.2-10 神野ふ頭交差点（豊橋市：[確認者]愛知県）

○ 当該交差点は、各流入方向がセンサス対象路線ではないため、道路管理者による交通状況の現地確認【1年目】を実施し、信号待ち回数：2回未満であり、渋滞緩和要因が明確であることを踏まえ、**削除候補箇所**とする。

・ 交差点概要

【エリア】 三河港エリア
【主路線名】 臨港道路
【従路線名】 臨港道路



出典：Copyright(c) NTT空間情報All Rights Reserved

	路線名	方向	第1車線	第2車線	第3車線	第4車線
流入方向①	臨港道路	—	左折	直・右	右折	—
流入方向②	細街路	—	左・直・右	—	—	—
流入方向③	臨港道路	—	左折	直進	直進	—
流入方向④	臨港道路	—	左・直	直進	右折	—

・ 交差点周辺：道路ネットワーク



・ 現地確認結果【2021年12月3日[金] 7時台：愛知県】

流入方向①：臨港道路	流入方向②：細街路
【信号待ち回数：1回】 ・複数回信号待ちをするような渋滞は見られなかった。	【信号待ち回数：1回】 ・海岸堤防であり、交通量はゼロであった。
流入方向③：臨港道路	流入方向④：臨港道路
【信号待ち回数：0回】 ・以前は左折車両が渋滞していたが、信号に関わらず左折フリーにしたこと、交差点が鋭角だったものを直角に線形改良したことにより、渋滞はなくなった。直進車両は複数回信号待ちするような渋滞は見られなかった。	【信号待ち回数：1回】 ・複数回信号待ちするような渋滞は見られなかった。

4. 交通状況のモニタリング【R4年度[2022年度]：データによるモニタリング結果】

(8) R4年度[2022年度] 主要渋滞箇所のモニタリング結果

- 最新の交通データにより、主要渋滞箇所【素案】の選定時における評価指標を用いて、最新の渋滞状況を点検した。
- 点検の結果、渋滞箇所の抽出指標に該当しない箇所が**88箇所**【平日：82箇所、休日：5箇所、踏切：1箇所】確認された。
- 主要渋滞箇所【素案箇所・パブコメ箇所】は、旅行速度データで交差点の交通状況を確認した結果、**全流入部：20km/h以上**が観測された箇所（渋滞緩和箇所）が**46箇所**【素案箇所：7箇所、パブコメ箇所：39箇所】確認された。

愛知県内の主要渋滞箇所（723箇所：選定時）のモニタリング結果

渋滞箇所の分類 (渋滞箇所の抽出指標)		主要渋滞箇所数	
		選定時 【723箇所】	R3年度末 [2021年度末] 【711箇所】
素案箇所	①平日における渋滞箇所 ※昼間12時間の損失時間：80万人時間/年以上など	356箇所	346箇所 [-11+1箇所]
	②休日における渋滞箇所 ※昼間12時間の損失時間：80万人時間/年以上相当など	7箇所	7箇所 [±0箇所]
	③踏切による渋滞箇所 ※ピーク時の遮断時間40分以上など	47箇所	46箇所 [-1箇所]
パブコメ箇所	④基本交差点 及び 基本交差点以外のセンサス関連箇所	277箇所	276箇所 [-2+1箇所]
	⑤基本交差点以外のセンサス関連箇所 以外	10箇所	10箇所 [±0箇所]
	⑥踏切による渋滞箇所	26箇所	26箇所 [±0箇所]

最新の交通データ

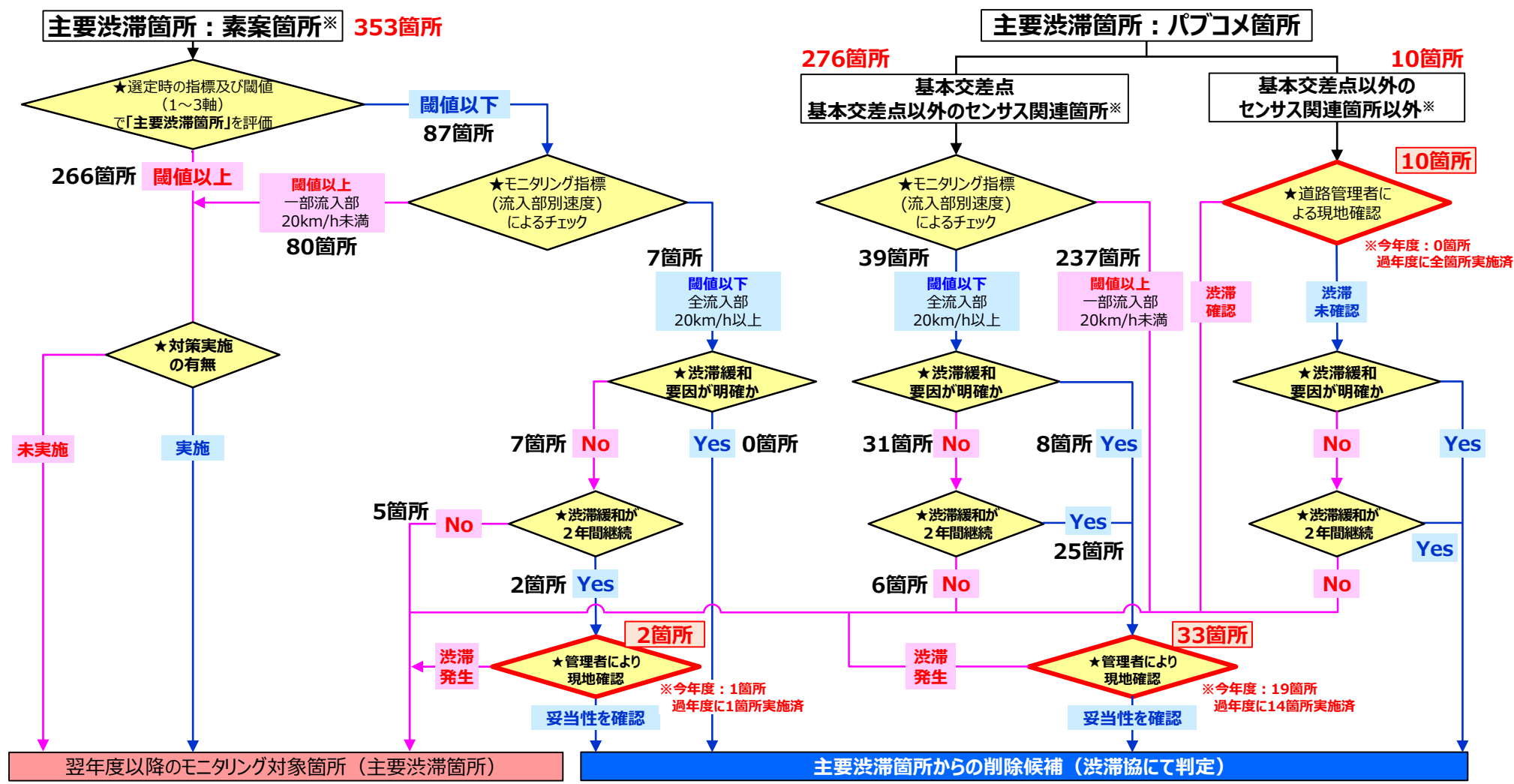
モニタリング実施結果				
渋滞箇所の抽出指標に該当する箇所	渋滞箇所の抽出指標に該当しない箇所			R4年度 [2022年度] 【707箇所】
		一部流入部 20km/h未満	全流入部 20km/h以上	
264箇所	82箇所	76箇所	6箇所	346箇所 [±0箇所]
2箇所	5箇所	4箇所	1箇所	7箇所 [±0箇所]
45箇所	1箇所	—	—	45箇所 [-1箇所]
—	—	237箇所	39箇所	274箇所 [-2箇所]
—	—	—	—	9箇所 [-1箇所]
—	—	—	—	26箇所 [±0箇所]

※ETC2.0プローブデータデータ、トラカンデータ等で算出（2021年9～11月データ）

4. 交通状況のモニタリング【R4年度[2022年度]：データによるモニタリング結果】

(8) R4年度[2022年度] 主要渋滞箇所のモニタリング結果：詳細版

○「主要渋滞箇所の新たな評価手法」に従い、2021年9-11月データにより、交通状況をモニタリングした結果、主要渋滞箇所の削除に関する道路管理者による現地確認箇所が**45箇所**抽出された。[素案箇所：2箇所、パブコメ箇所：43箇所]
※R3年度[2021年度]の現地確認結果を踏まえ、**今年度に現地確認する箇所は20箇所を想定**

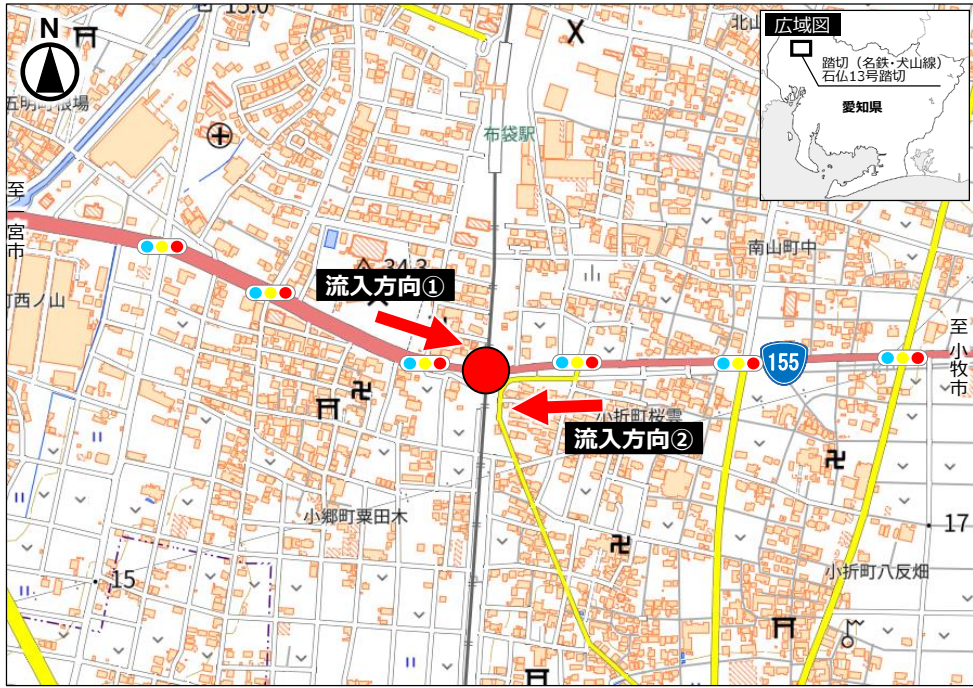


4. 交通状況のモニタリング【R4年度[2022年度] : データによるモニタリング結果】

(9) R4年度[2022年度] 主要渋滞箇所のモニタリング結果：踏切（名鉄・犬山線）石仏13号踏切

○ 名鉄犬山線布袋駅付近鉄道高架事業（鉄道高架化）に伴い、主要渋滞箇所（石仏13号踏切）が解消されたことから、当該箇所については、主要渋滞箇所（踏切）から**削除候補箇所**とする。

■踏切（名鉄・犬山線）石仏13号踏切



■対策内容

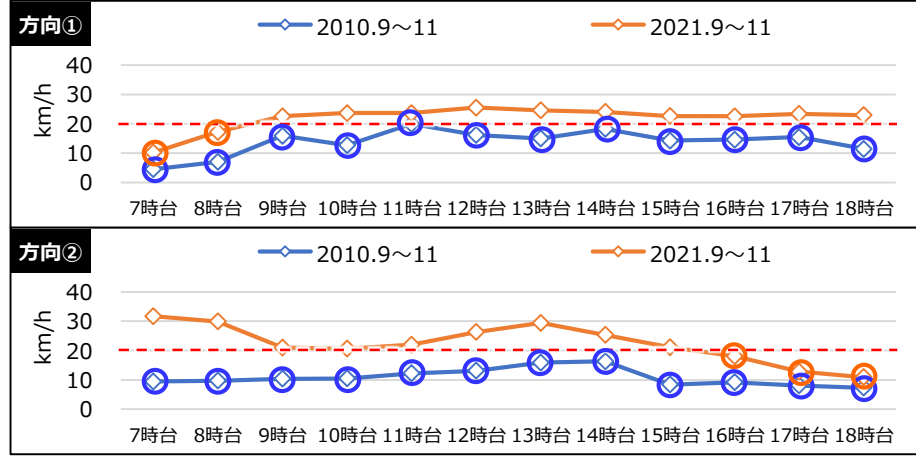
・対策前（2007年2月）



・対策後（2021年3月）



■方向別旅行速度



【凡 例】
○ : 2010年9～11月において20km/hを下回る時間 ○ : 2021年9～11月において20km/hを下回る時間

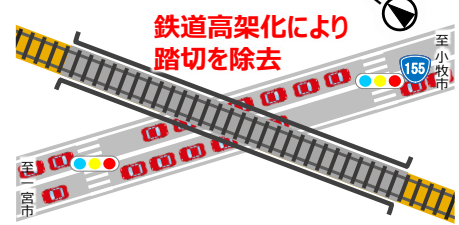
・対策前後の交通状況について

【対策前】



踏切遮断時には、踏切[石仏13号踏切]を先頭とした滞留が発生

【対策後】

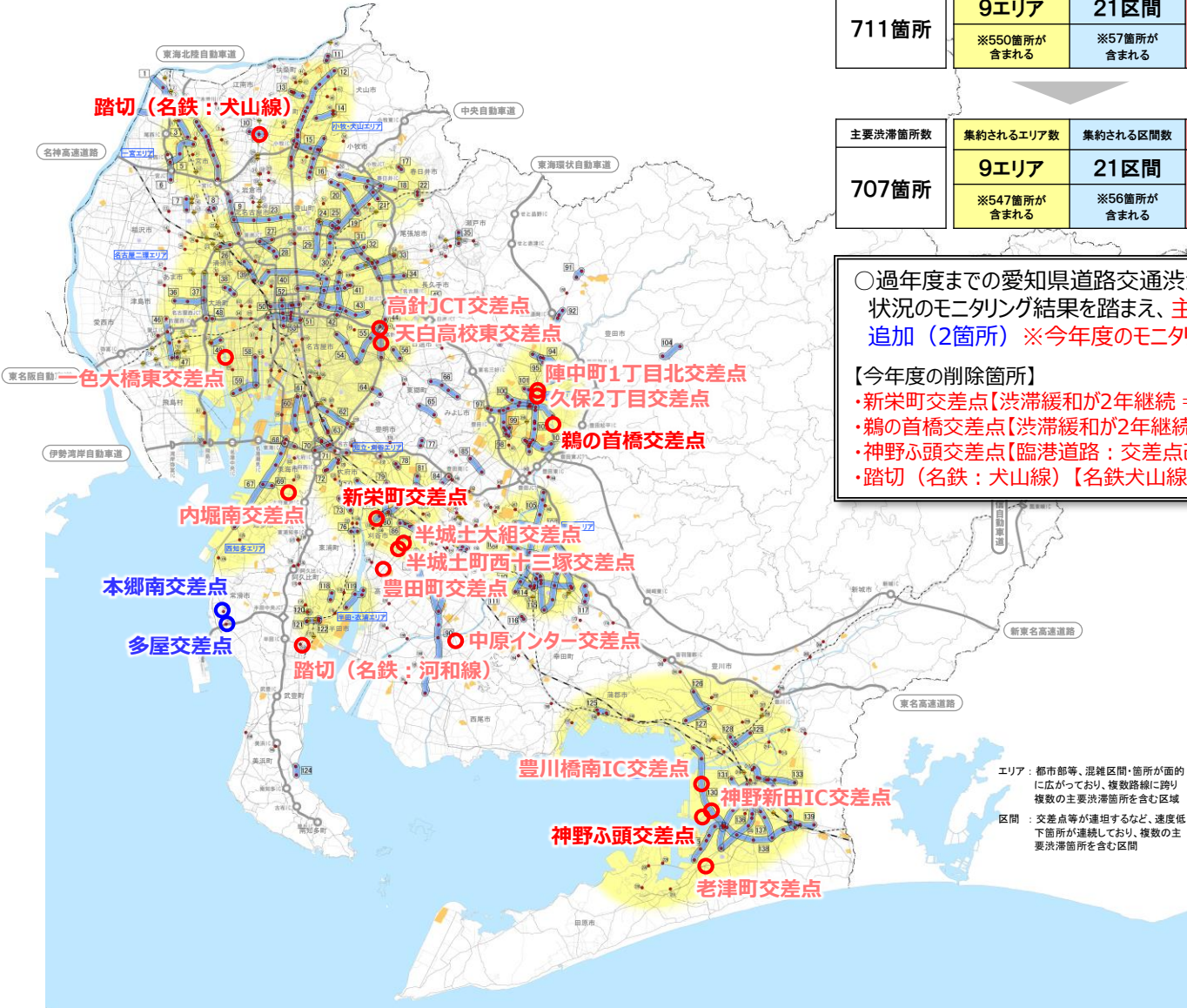


2020年5月に踏切除去が完了し、踏切を先頭とした滞留が解消
⇒ 鉄道交差部前後における信号交差点の影響により、速度低下が一部残存

4. 交通状況のモニタリング

(10) 主要渋滞箇所のモニタリング結果：まとめ

愛知県 地域の主要渋滞箇所図（一般道）



主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	単独箇所数
711箇所	9エリア ※550箇所が含まれる	21区間 ※57箇所が含まれる	104箇所

主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	単独箇所数
707箇所	9エリア ※547箇所が含まれる	21区間 ※56箇所が含まれる	104箇所

○過年度までの愛知県道路交通渋滞対策推進協議会における交通状況のモニタリング結果を踏まえ、主要渋滞箇所の削除（18箇所）、追加（2箇所）※今年度のモニタリングにより、4箇所削除

【今年度の削除箇所】

- ・新栄町交差点【渋滞緩和が2年継続 ⇒ 現地確認】
- ・鵜の首橋交差点【渋滞緩和が2年継続 ⇒ 現地確認】
- ・神野ふ頭交差点【臨港道路：交差点改良】
- ・踏切（名鉄：犬山線）【名鉄犬山線布袋駅付近鉄道高架事業】

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

凡例

<主要渋滞箇所>

- 箇所
- ◆ 箇所（踏切）
- 区間
- エリア

<道路種別>

- 高速道路
- 一般県道以上
- 市町村道
- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

【参考】 主要渋滞箇所（素案箇所）の選定フロー

交差点損失時間の交通データ

